笠岡市
市制施行
70周年

第７次笠岡市総合計画

実　施　計　画

＜2022年度～2024年度＞

元気・快適・ときめき
進化するまち笠岡

笠　岡　市

≪ 目　　次 ≫

Ⅰ　実施計画の概要

１　実施計画策定の趣旨 …… １

２　計画の期間 …… １

３　計画の対象事業 …… ２

４　実施計画と予算の連動 …… ２

Ⅱ　実施計画

１　施策別事業一覧 …… ３

２　実施計画

第１章　経営戦略 …… ８

第２章　活性化戦略 …… ２７

第３章　未来戦略 …… ４９

第４章　安定戦略 …… ７６

第５章　計画推進戦略 …… １１０

Ⅰ　実施計画の概要

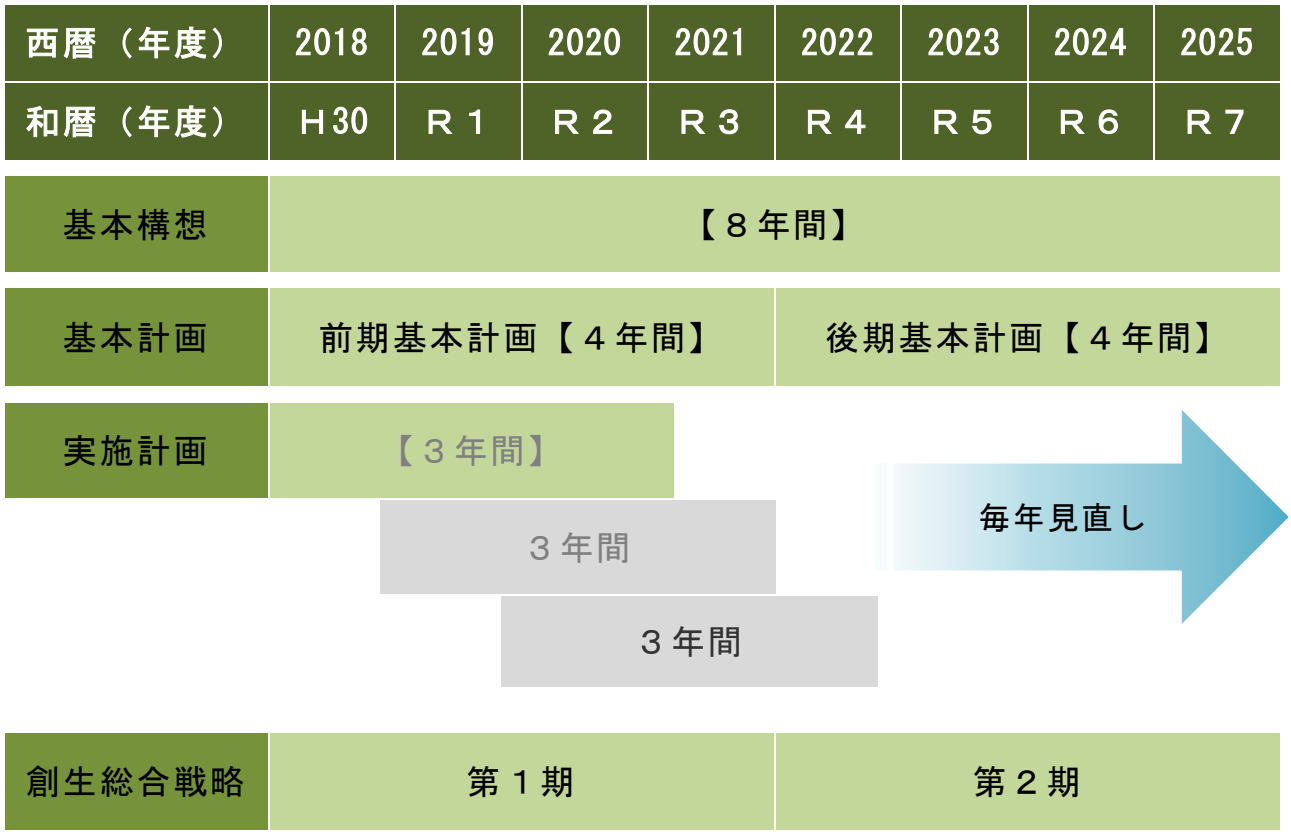
１　実施計画策定の趣旨

笠岡市では，“元気・快適・ときめき”を創造しながら，豊かな地域資源を活かして時代の変化に柔軟に対応する“進化するまち笠岡”の実現を目指して，「第７次笠岡市総合計画」を策定しました。

総合計画とは，20 年後，30 年後の人口規模，経済規模等といった長期的視点で将来を見据えながら，笠岡市らしい地域社会を構築し，持続的に発展するための政策を示す計画です。笠岡市が目指す将来ビジョンと，その実現に向けた笠岡づくりの基本理念を明らかにし，これからの笠岡づくり戦略の大綱を示す「基本構想」，将来ビジョンの実現に向けて，戦略の大綱を踏まえた各分野の取組の内容を示す「基本計画」及び基本計画に示す取組・事業を計画的かつ効率的に実施するための「実施計画」で構成されています。

２　計画の期間

実施計画の計画期間は３年間とし，毎年度の進捗評価・検証を行いながら見直しをするローリング方式により，事業を進行管理します。今年度の実施計画は，2022 年度から 2024 年度の３年間を見通したものです。



３　計画の対象事業

実施計画の対象事業は，総合計画基本計画の「主要事業」と，基本計画には掲載していませんが，施策の推進に関連する事業です。実施計画には，これらの事業を基本計画に掲げる施策別に計上しています。

※実施計画記載内容についての注意事項

取組内容欄	・次年度以降も同様に実施する場合は，「→」で示しています。 ・計画期間中に事業が終了したものは斜線で表示し，事業の方向性を検討するものは「方向性検討」と表示しています。 ・１つの事業が複数の施策に関連している場合，それぞれの施策に実施計画事業として掲載しています。この場合，施策別に事業費を分割せず，事業に係る総額を記載しています。
事業費欄	・人件費等間接的な経費のみで構成された事業は，事業費欄を「0」で表示しています。 ・2023 年度・2024 年度の事業費は 2022 年６月時点での見込み額であり，予算措置を担保するものではありません。

４　実施計画と予算の連動

少子高齢化や価値観の多様化等，様々な社会経済状況が変化する中で，行政サービスに対する市民ニーズはますます多様化・高度化しています。

こうした厳しい状況の中で「元気・快適・ときめき　進化するまち笠岡」を将来都市像に掲げた第７次笠岡市総合計画を着実に遂行し，安定的・計画的な笠岡づくりを進めるためには，都市としての競争力の確保・向上等がこれまで以上に必要です。

まず基礎体力としての行財政の健全化や財源の確保を進め，事業効果の検証や計画の進捗管理を通じて，限られた予算や人員を選択と集中により有効に活用し，市民満足度が高く，かつ，効率的な行政運営を行わなければなりません。

このため，施策評価や市民意識調査の結果をもとに，施策ごとの予算配分の方向性を毎年度決定し，この方向性を各年度の予算編成の指針として活用することで，計画と予算との連動を図っていきます。そして，施策評価を通して取組の成果を検証していくことによって，資源に対して最大の成果を挙げるよう努めます。

Ⅱ 実施計画

1 施策別事業一覧

（単位：千円）

戦略の柱	戦略分野			事業名	直接事業費			頁
					2022年度	2023年度	2024年度	
第1章 経営戦略“稼ぐ”								
	1-1 企業誘致の推進と雇用創出				206,840	252,883	187,688	8
		達成目標1	1	企業立地促進奨励金，物流施設誘致促進奨励金，新設工場等設置奨励金事業	205,720	201,943	136,748	
			2	民間活力を活用した工業用地の造成及び事業用地造成促進事業	0	50,000	50,000	
			3	市長企業訪問	0	0	0	
		達成目標2	4	障害者雇用奨励金交付事業	720	540	540	
			5	就職説明会，就職面接会事業	200	200	200	
			6	高校生出張企業ガイダンス事業	0	0	0	
			7	モノづくり出前教室支援補助金	200	200	200	
	1-2 農業振興				592,378	592,378	574,378	11
		達成目標1	1	農業振興事業	24,836	24,836	24,836	
			2	畜産振興事業	10,655	10,655	10,655	
			3	農地利用保全事業	29,458	29,458	29,458	
		達成目標2	4	担い手の確保・育成	4,376	4,376	4,376	
		達成目標3	5	多面的機能支払交付金事業	35,333	35,333	35,333	
			6	農業用施設維持管理業務	264,870	264,870	246,870	
			7	農業用施設新設改良事業	174,250	174,250	174,250	
		達成目標4	8	有害鳥獣被害対策事業	39,670	39,670	39,670	
			9	森林保全整備事業，緑化事業	8,930	8,930	8,930	
	1-3 商工業振興				25,617	25,156	25,156	16
		達成目標1	1	企業コーディネーター配置事業	11,786	11,786	11,786	
			2	地域産業魅力づくり応援事業	3,100	3,000	3,000	
			3	先端設備等導入計画の認定による固定資産税の減免措置	0	0	0	
			4	岡山県信用保証協会保証料補給金，小規模事業者経営改善資金利子補給金	4,631	4,270	4,270	
		達成目標2	5	創業支援・空き店舗等活用事業	5,100	5,100	5,100	
			6	事業承継支援事業	1,000	1,000	1,000	
	1-4 水産業振興				7,164	7,122	7,119	19
		達成目標1	1	種苗（稚魚）放流事業	1,214	1,214	1,214	
			2	海洋牧場推進事業	1,125	1,125	1,125	
			3	美しく豊かな海づくり協定事業	450	450	450	
		達成目標2	4	都市漁村交流事業	740	740	740	
			5	水産業振興事業	3,335	3,293	3,290	
		達成目標3	6	水産物流通促進事業	300	300	300	
	1-5 観光振興				124,753	132,003	124,753	22
		達成目標1	1	観光素材開発事業	10,129	10,129	10,129	
		達成目標2	2	観光客受入体制整備事業	59,528	66,778	59,528	
		達成目標3	3	観光情報PR事業	7,663	7,663	7,663	
		達成目標4	4	道の駅整備・運営事業	47,433	47,433	47,433	
	1-6 干拓地農業の活性化				69,538	69,538	69,538	25
		達成目標1	1	農地中間管理事業	1,200	1,200	1,200	
		達成目標2	2	道の駅整備・運営事業（再掲）	45,641	45,641	45,641	
			3	干拓地農業支援・周知事業	10,471	10,471	10,471	
		達成目標3	4	畜産振興事業（再掲）	10,655	10,655	10,655	
			5	笠岡湾干拓地水質保全対策事業	1,571	1,571	1,571	

戦略の柱	戦略分野			事業名	直接事業費			頁
					2022年度	2023年度	2024年度	
第2章 活性化戦略“賑わう”								
	2-1 魅力的で快適に暮らせる都市形成				8,243	70,000	150,000	27
		達成目標1	1	JR笠岡駅周辺整備事業	8,243	70,000	100,000	
		達成目標2	2	事業用地造成促進奨励事業	0	0	50,000	
	2-2 定住・住宅対策				215,302	174,306	318,719	28
		達成目標1	1	若者会議開催事業	1,500	1,500	1,500	
			2	地域おこし協力隊事業	49,260	56,460	63,708	
			3	シティプロモーション事業	6,410	6,410	6,410	
			4	わくわく地方創生移住支援金交付事業	1,000	1,000	1,000	
			5	サテライトオフィス等開設サポート補助金	1,000	1,000	1,000	
			6	関係事業創出事業補助金	1,000	1,000	1,000	
		達成目標2	5	結婚応援事業	2	2	2	
			6	新婚世帯家賃助成事業	3,551	3,104	3,640	
			7	多世代同居等支援事業	2,500	2,500	2,500	
		達成目標3	8	住宅新築助成金交付事業	23,600	23,600	23,600	
			9	定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	1,841			
			10	空き家バンク事業	6,798	6,798	6,798	
			11	定住化土地造成促進奨励金交付事業（住宅用地）	18,420	15,000	15,000	
			12	老朽空き家等解体撤去に係る固定資産税等相当額一部助成金交付事業	1,045	1,661	1,661	
			13	空き家バンク物件リフォーム助成金交付事業	6,000	6,000	6,000	
			14	住宅リフォーム助成金交付事業	24,050	19,900	19,900	
			15	公営住宅長寿命化	58,825	19,871	156,500	
			16	公営住宅等除却促進事業	8,500	8,500	8,500	
	2-3 道路ネットワーク及び港湾・漁港の整備				1,354,902	1,270,584	1,242,484	35
		達成目標1	1	国道2号バイパス及び篠坂スマートインターチェンジ整備事業	129,786	154,184	250,184	
			2	土木施設維持修繕事業	400,836	410,700	410,700	
			3	道路整備事業	350,000	350,000	350,000	
			4	橋梁整備事業	80,000	80,000	0	
			5	道路・橋梁ストックの長寿命化事業	150,000	150,000	150,000	
		達成目標2	6	漁港施設改修事業	167,100	56,500	51,300	
			7	港湾・漁港施設長寿命化事業	77,180	69,200	30,300	
	2-4 利用しやすい公共交通システムの構築				297,757	237,000	237,000	38
		達成目標1	1	路線バス等の確保維持事業	90,858	91,000	91,000	
			2	離島航路の確保維持事業	87,312	58,000	58,000	
			3	高齢者タクシー料金助成事業	28,929	29,000	29,000	
			4	福山・笠岡地域公共交通網形成計画の推進と福山・笠岡地域公共交通再編実施計画の策定	1,673	500	500	
		達成目標2	5	福山・笠岡地域公共交通網形成計画の推進と福山・笠岡地域公共交通再編実施計画の策定（再掲）	1,673	500	500	
			6	離島航路の確保維持事業（再掲）	87,312	58,000	58,000	
	2-5 離島振興				127,887	99,300	99,300	41
		達成目標1	1	離島振興事業	3,717	3,800	3,800	
		達成目標2	2	離島振興事業	2,046	2,500	2,500	
			3	海援隊事業	17,406	17,500	17,500	
			4	離島航路の確保維持事業（再掲）	87,312	58,000	58,000	
		達成目標3	5	海援隊事業（再掲）	17,406	17,500	17,500	
	2-6 市民参画・協働の推進				60,239	60,239	60,239	44
		達成目標1	1	魅力あるまちづくり事業	43,970	43,970	43,970	
		達成目標2	2	市民との協働推進事業	16,269	16,269	16,269	
		達成目標3	3	協働推進のための職員研修	0	0	0	
	2-7 多様な交流の促進				12,897	7,852	7,852	46
		達成目標1	1	笠岡国際交流協会との協働による交流事業，友好握手都市との交流事業等	11,550	6,505	6,505	
		達成目標2	2	日本語講座，日本語指導ボランティア養成講座の実施支援等	1,047	1,047	1,047	
		達成目標3	3	交流支援事業	300	300	300	
	2-8 広域連携の推進				98	98	98	48
		達成目標1	1	広域連携事業	28	28	28	
		達成目標2	2	域学連携事業	70	70	70	

戦略の柱	戦略分野			事業名	直接事業費			頁
					2022年度	2023年度	2024年度	
第3章	未来戦略“輝く”							
	3-1	子ども・子育て環境の整備			2,260,272	2,534,815	2,156,204	49
		達成目標1	1	子どもの健やかな育ちの支援	17,651	15,901	15,901	
			2	親子の健康保持と増進	92,128	92,128	92,128	
		達成目標2	3	子育て支援拠点事業	51,318	61,808	61,808	
			4	養育支援事業	14,730	14,730	14,730	
			5	子育てにかかる経済負担の軽減	377,050	386,041	384,565	
		達成目標3	6	子ども・子育て支援等事業	147,357	84,799	84,727	
			7	放課後児童健全育成の推進	167,010	145,046	145,046	
			8	認定こども園整備事業	99,300	445,500	73,300	
			9	公立保育所管理運営事業	102,300	102,197	102,094	
			10	私立保育所運営委託等事業	1,011,438	1,007,395	1,003,355	
			11	公立認定こども園管理運営事業	179,990	179,270	178,550	
	3-2	学校教育の充実			299,694	607,565	2,085,565	55
		達成目標1	1	郷土愛育成推進事業	1,680	1,680	1,680	
		達成目標2	2	情報教育推進事業	123,726	123,726	123,726	
			3	確かな学力・豊かな心育成事業	67,537	67,537	67,537	
			4	幼児教育推進事業	2,100	2,100	2,100	
			5	教職員研修事業	600	600	600	
		達成目標3	6	特別支援教育推進事業	42,119	42,119	42,119	
			7	生徒指導・進路指導総合推進事業	36,102	36,102	36,102	
		達成目標4	8	小中一貫教育・学校規模適正化事業	25,830	333,701	1,811,701	
	3-3	生涯学習の充実			193,505	176,848	180,276	61
		達成目標1	1	生涯学習機会の創出事業	245	245	245	
			2	公民館活動	99,404	99,247	97,969	
			3	図書館事業	81,770	65,270	69,976	
		達成目標2	4	生涯学習推進事業	1,072	1,072	1,072	
		達成目標3	5	地域ぐるみの教育支援事業	4,180	4,180	4,180	
			6	青少年健全育成事業	4,889	4,889	4,889	
		達成目標4	7	社会教育団体等協働支援事業	1,945	1,945	1,945	
	3-4	スポーツの振興			108,743	108,743	108,743	65
		達成目標1	1	スポーツ振興事業	3,484	3,484	3,484	
		達成目標2	2	競技スポーツ強化事業	11,739	11,739	11,739	
		達成目標3	3	体育施設整備事業	93,520	93,520	93,520	
	3-5	歴史の継承・文化の振興・カブトガニの保護と活用			241,104	137,272	114,239	67
		達成目標1	1	文化財保護事業	2,905	7,705	3,000	
			2	文化財活用事業	4,574	4,200	4,200	
		達成目標2	3	展覧会事業	18,854	20,000	20,000	
			4	美術品の収集	0	0	0	
		達成目標3	5	芸術・文化活動推進事業	1,426	1,426	1,426	
			6	文芸振興事業	5,071	8,796	10,796	
			7	市民会館維持整備事業	158,060	27,660	27,660	
		達成目標4	8	カブトガニの保護	12,352	12,023	11,695	
			9	カブトガニ博物館の運営	37,862	55,462	35,462	
	3-6	人権・男女共同参画・平和			17,948	16,214	16,214	71
		達成目標1	1	人権啓発事業	1,271	1,221	1,221	
			2	人権教育推進事業	2,414	2,414	2,414	
			3	人権推進事業	2,041	235	235	
			4	吉田文化会館運営事業	8,730	8,730	8,730	
			5	給付・貸付事業	942	942	942	
			6	企業等人権問題連絡協議会事業	112	112	112	
		達成目標2	7	男女共同参画推進事業	940	940	940	
		達成目標3	8	平和事業	458	620	620	
			9	戦没者遺族等援護等事業	1,040	1,000	1,000	

戦略の柱	戦略分野			事業名	直接事業費			頁
					2022年度	2023年度	2024年度	
第4章 安定戦略“安らぐ”								
	4-1 地域福祉の推進				4,000	4,000	4,000	76
		達成目標1	1	地域包括ケアシステム構築事業	4,000	4,000	4,000	
	4-2 健康づくり				107,648	107,648	107,648	77
		達成目標1	1	健康づくり促進事業	9,288	9,288	9,288	
		達成目標2	2	生活習慣病・フレイル予防事業	38,740	38,740	38,740	
			3	検診事業	59,620	59,620	59,620	
	4-3 医療・緊急体制の整備				286,618	132,294	131,952	79
		達成目標1	1	医療体制整備事業	6,851	6,851	6,851	
			2	救急業務推進事業	44	44	44	
			3	救急救命士等養成事業	3,639	3,639	3,639	
			4	救急資機材等整備事業	388	388	388	
		達成目標2	5	島しょ部医療体制整備事業	192,525	39,880	39,880	
			6	離島救急患者輸送委託事業	1,746	437	95	
		達成目標3	7	市民病院運営事業	80,370	80,000	80,000	
		達成目標4	8	応急手当等普及・啓発事業	1,055	1,055	1,055	
			9	救急車適正利用促進事業	0	0	0	
	4-4 障がい者・障がい児福祉の充実				1,396,068	1,478,619	1,490,277	84
		達成目標1	1	障がいのある人に対する正しい理解の促進	935	195	195	
			2	障がいのある人との交流	206	210	210	
		達成目標2	3	障がい者・障がい児が自立して地域で生活できるための支援の提供	1,383,483	1,457,290	1,468,948	
		達成目標3	4	障害のある人が地域で暮らすための情報環境の整備	474	474	474	
			5	障害のある人が地域で暮らすための施設等の環境整備	10,970	20,450	20,450	
	4-5 高齢者福祉・介護の充実				480,000	493,000	504,000	87
		達成目標1	1	地域包括ケアの推進	96,000	97,000	98,000	
		達成目標2	2	在宅生活継続に向けた支援強化	333,000	345,000	355,000	
			3	高齢者生活支援事業	18,000	18,000	18,000	
		達成目標3	4	島しょ部介護・福祉推進事業	33,000	33,000	33,000	
	4-6 社会保障				6,172,244	6,179,891	6,188,829	90
		達成目標1	1	生活保護事業	588,280	595,927	604,865	
			2	生活困窮者自立支援事業	22,340	22,340	22,340	
		達成目標2	3	給付費適正化事業	6,264	6,264	6,264	
			4	生活習慣病予防事業（再掲）	24,360	24,360	24,360	
		達成目標3	5	介護保険適正化事業	5,531,000	5,531,000	5,531,000	
	4-7 身近な上水道				871,390	850,410	867,410	93
		達成目標1	1	水質管理事業	6,620	25,620	6,620	
		達成目標2	2	水道施設維持管理事業	149,630	143,450	143,950	
			3	水道施設整備事業	645,300	611,500	647,000	
		達成目標3	4	水道事業運営効率化事業	69,840	69,840	69,840	
	4-8 健全な下水道運営				630,000	533,800	669,900	96
		達成目標1	1	公共下水道整備事業	288,200	203,700	204,900	
		達成目標2	2	ストックマネジメント事業	224,100	206,600	323,000	
			3	総合地震対策事業	109,700	115,500	134,000	
		達成目標3	4	下水道普及・啓発事業	8,000	8,000	8,000	
	4-9 消防体制の整備				78,367	101,541	73,273	98
		達成目標1	1	消防施設設備の整備（消防組合）	0	0	0	
			2	消防車両等の整備・更新（消防組合）	55,000	0	38,000	
			3	消防学校等に職員派遣	6,689	6,689	6,689	
			4	消防施設設備の整備（笠岡市消防団）	9,994	86,168	14,200	
			5	消防車両等の整備・更新（笠岡市消防団）	5,300	7,300	13,000	
		達成目標2	6	消防団員数の確保及び女性消防団員の入団促進	0	0	0	
			7	自主防災組織等育成	1,298	1,298	1,298	
		達成目標3	8	住宅防火対策	0	0	0	
		達成目標4	9	防火対象物等防火・防災対策事業	86	86	86	

戦略の柱	戦略分野			事業名	直接事業費			頁
					2022年度	2023年度	2024年度	
	4-10 地域防災の推進				339,867	303,283	236,683	102
		達成目標1	1	関連マニュアルの作成・整備	60	60	60	
			2	備蓄品の適正な調達・管理	1,123	1,123	1,123	
			3	建築物の耐震診断・耐震改修事業	6,314	3,730	3,730	
		達成目標2	4	自主防災組織の強化	2,198	2,198	2,198	
			5	地域・家庭における防災力向上	572	572	572	
		達成目標3	6	海岸保全施設整備事業	189,100	85,600	19,000	
			7	河川整備事業	140,500	210,000	210,000	
	4-11 防犯・交通安全の環境づくり				9,698	9,698	9,698	105
		達成目標1	1	安全・安心まちづくり推進事業	2,678	2,678	2,678	
			2	安全安心な消費生活推進事業	3,240	3,240	3,240	
		達成目標2	3	交通安全活動推進事業	3,780	3,780	3,780	
	4-12 廃棄物・環境保全				845,163	914,347	1,661,544	107
		達成目標1	1	循環型社会形成推進事業	80,994	85,167	85,167	
			2	廃棄物適正処理事業	751,866	817,577	1,564,074	
		達成目標2	3	温室効果ガス排出抑制事業	5,783	5,783	5,783	
			4	環境啓発事業	700	0	700	
		達成目標3	5	生物多様性保全推進事業	0	0	0	
			6	公害防止対策事業	5,820	5,820	5,820	
第5章 計画推進戦略								
	5-1 情報・プロモーションの推進				20,126	25,566	22,566	110
		達成目標1	1	ウェブページ運用管理事業	3,793	12,793	9,793	
		達成目標2	2	公共無線LAN（Wi-Fi）整備事業	751	751	751	
		達成目標3	3	情報セキュリティ研修	0	0	0	
		達成目標4	4	マイナンバーカードの普及と利活用	15,582	12,022	12,022	
		達成目標5	5	電子会議（ZOOM）等を活用したデジタル化への対応	0	0	0	
	5-2 健全な財政運営				46,066	44,030	34,295	113
		達成目標1	1	建設地方債発行額の上限設定	0	0	0	
			2	繰上償還の実施	20,000	20,000	20,000	
		達成目標2	3	財政調整基金の積み増し	11,799	9,749	0	
			4	公共施設整備費引当基金の積み増し	14,267	14,281	14,295	
		達成目標3	5	補助金等事業の見直し	0	0	0	
			6	内部管理経費の縮減	0	0	0	
	5-3 財源の確保				814,008	614,008	614,008	116
		達成目標1	1	新たな財源の確保	0	0	0	
			2	土地売払収入	1,000	1,000	1,000	
			3	土地建物貸付収入	0	0	0	
			4	ふるさと納税推進事業	800,000	600,000	600,000	
		達成目標2	5	税徴収強化事業	12,808	12,808	12,808	
		達成目標3	6	債権管理対策事業	200	200	200	
	5-4 計画管理				231,348	34,906	52,490	119
		達成目標1	1	行政運営管理業務	1,810	122	5,806	
		達成目標2	2	行政改革推進事業	0	0	0	
		達成目標3	3	ハコモノ施設総量の増減	204,210	15,300	27,200	
		達成目標4	4	人事管理事業	21,645	15,801	15,801	
			5	人材育成事業	3,683	3,683	3,683	

１－１	企業誘致の推進と雇用創出	主担当課	商工観光課

〈基本方針〉

“地元で働けるまち”を目指し，企業誘致等により雇用の場を拡大・確保するとともに，こうした市内の雇用の場と市民とのマッチングを推進します。

【達成目標１】企業誘致の推進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	205,720	千円	2023年度必要見込額	251,943	千円	2024年度必要見込額	186,748	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
企業立地促進奨励金，物流施設誘致促進奨励金，新設工場等設置奨励金事業	市民の働く場所を確保するために，市内の適地に優良企業を誘致する。

事業の内容

・県営笠岡港工業用地や民有地へ企業誘致を積極的に推進する。
・企業立地促進奨励金，物流施設誘致促進奨励金，新設工場等設置奨励金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	県営港町工業用地，民有地へ優良企業誘致	→	→
	企業誘致のＰＲ活動（企業誘致パンフレット等を活用）	→	→
	企業立地促進奨励金のＰＲ及び交付	→	→
	物流施設誘致促進奨励金のＰＲ及び交付	→	→
	新設工場等設置奨励金のＰＲ及び交付	→	→

事業費	予算額	205,720	千円	必要見込額	201,943	千円	必要見込額	136,748	千円

事業名	事業の目的
民間活力を活用した工業用地の造成及び事業用地造成促進事業	民間活力を利用して，事業用地を造成する。

事業の内容

市内の土地の開発許可を受けて，公共用施設として建設した道路，公園，緑地及び配水施設，排水施設，下水道施設を市に寄付した者に対して奨励金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	事業用地造成促進奨励金の交付	→	→
	事業用地造成促進奨励金のＰＲ	→	→
	民間活力を活用した工業用地の造成の推進（適地調査の実施，手法の検討）	→	→

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	50,000	千円	必要見込額	50,000	千円

事業名	事業の目的
市長企業訪問	企業と行政の信頼関係を醸成し，雇用の場を創出，確保する。

市長が市内外の企業を訪問する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	市長企業訪問の実施	→	→

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

【達成目標２】地元での就業機会の拡大

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	1,120	千円	2023年度必要見込額	940	千円	2024年度必要見込額	940	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
障害者雇用奨励金交付事業	障がい者を雇用する事業所を支援することで，市内の事業所への障がい者の就業機会を増やす。

事業の内容

国の特定求職者雇用開発助成金を受給した障がい者を継続雇用している市内の事業者に対して，障害者雇用奨励金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	障害者雇用奨励金のＰＲ及び奨励金の交付	→	→

事業費	予算額	720	千円	必要見込額	540	千円	必要見込額	540	千円

事業名	事業の目的
就職説明会，就職面接会事業	市内の事業所に高校生，大学生等が就職できるようにする。

事業の内容

・笠岡雇用開発協会，井笠地域雇用対策推進協議会を中心とした関係機関との連携し，就職説明会や就職面接会を開催する。
・高梁川流域事業や備後圏域事業での企業説明会，就職面接会への市内事業者への参加の呼びかけ。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡雇用開発協会，井笠地域雇用対策推進協議会を中心とした機関との連携	→	→
	主に大学４年生を対象にした就職面接会の実施	→	→
	高梁川流域事業や備後圏域事業での企業説明会，就職面接会への市内事業者の参加	→	→

事業費	予算額	200 千円	必要見込額	200 千円	必要見込額	200 千円

事業名	事業の目的
高校生出張企業ガイダンス事業	市内の事業所の周知と就職へのきっかけをつくり，市内での就業機会を増やす。

事業の内容

市内の高校１年生を対象に，市内の事業所が出張企業ガイダンスを実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	高校生出張企業ガイダンスの実施	→	→

事業費	予算額	0 千円	必要見込額	0 千円	必要見込額	0 千円

事業名	事業の目的
モノづくり出前教室支援補助金	中学生の時からモノづくりに関心を持ってもらい，将来のモノづくり産業人材の育成を図る。

事業の内容

市内の中学校での出前教室を実施する笠岡工業高校に対して補助金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	モノづくり出前教室の支援	→	→

事業費	予算額	200 千円	必要見込額	200 千円	必要見込額	200 千円

１－２	農業振興	主担当課	農政水産課

〈基本方針〉

笠岡市の特色や強みを活かした第１次産業の活性化に向けて，農業・畜産業の振興に関わる多様な支援を行うとともに，新たな担い手の確保，農業用地・施設の適正な維持管理，鳥獣被害対策等に取り組みます。

【達成目標１】地域の特色を活かした農業・畜産業の活性化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	64,949	千円	20222年度必要見込額	64,949	千円	2024年度必要見込額	64,949	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
農業振興事業	農業者の規模拡大，経営の効率化を図る。 新規就農者により農業人口を増加させる。
事業の内容	
農産物の生産力の向上。６次産業化の推進。産地としての競争力の強化。農産物の利用・販売先等の開拓。	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	食と農村の交流促進事業による農漁村の活性化	→	→
	第６次産業化による農畜産物のブランド化推進	→	→
	交付金等を利用した水田等の活用促進	→	→
	産地パワーアップ事業等による産地の競争力向上（事業内容により大幅な予算額変動あり）	→	→

事業費	予算額	24,836	千円	必要見込額	24,836	千円	必要見込額	24,836	千円

事業名	事業の目的
畜産振興事業	地域の畜産業の収益力向上を目的として，国庫補助事業等を活用し，規模拡大，環境対策（畜産環境問題の解決・低減）等に取り組み，より品質の高い農畜産物を消費者へ広く提供できるよう畜産振興を図る。
事業の内容	
規模拡大，環境対策（畜産環境問題の解決・低減）等に取り組む事業主体に，施設及びその施設と一体的に整備する施設の経費及び環境対策の取組経費の一部を支援する。	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡市養鶏クラスター事業	→	→
	笠岡市畜産クラスター事業	→	→
	畜産環境対策事業	→	→

事業費	予算額	10,655	千円	必要見込額	10,655	千円	必要見込額	10,655	千円

事業名	事業の目的
農地利用保全事業	農業生産の基盤となる優良農地の保全，有効利用するための取り組み，耕作放棄地，遊休農地の解消

事業の内容

農業委員会の開催（１２回）。農地法に基づく農地の利用状況等調査等。農地法関連業務。広報紙等による啓発。農業者年金制度の普及啓発。農業地域振興計画業務。直接支払交付金制度。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	農業委員会業務（農地法の順守，農地パトロール，農地利用状況調査，農地利用意向調査等）	→	→
	農業者年金業務	→	→
	農業振興地域整備計画事業による優良農地の確保	→	→
	荒廃農地の発生防止・解消事業	→	→
	中山間地域の農地保全（中山間直接支払交付金事業等）	→	→

事業費	予算額	29,458 千円	必要見込額	29,458 千円	必要見込額	29,458 千円

【達成目標２】農業者の担い手・後継者の確保と育成

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	4,376 千円	2023年度必要見込額	4,376 千円	2024年度必要見込額	4,376 千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
担い手の確保・育成	農業者の規模拡大，経営の効率化を図る。 新規就農者により農業人口を増加させる。

事業の内容

認定農業者制度・補助事業を活用した農家の育成，新規就農者の支援，担い手への農地の集積による規模拡大の支援。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	農業次世代人材投資資金等の新規就農者への奨励・支援	→	→
	ＪＡ，普及支援センターと協力した新規就農者への技術・耕作地確保等の支援	→	→
	農林漁業者への意欲向上策（元気な農林漁業者応援金）	→	→
	中間管理機構を利用した担い手等への農地の集積による大規模化・経営安定化	→	→
	農地耕作条件改善事業	→	→
	農業経営基盤強化資金利子の助成	→	→
	認定農業者制度及び人・農地プランの運用	→	→

事業費	予算額	4,376 千円	必要見込額	4,376 千円	必要見込額	4,376 千円

【達成目標３】農業用地・施設の維持管理

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	474,453	千円	2023年度必要見込額	474,453	千円	2024年度必要見込額	474,453	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
多面的機能支払交付金事業	多面的機能支払交付金事業を活用して農地維持に取り組み， 地域で担い手を支える体制を強化します。
事業の内容	
多面的機能支払交付金を活用して農用地・農業用施設の維持管理に関する地域の活動を支援する。	

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容 取組	交付金を活用した農用地・農業用の維持管理活動への支援			→			→		
事業費	予算額	35,333	千円	必要見込額	35,333	千円	必要見込額	35,333	千円

事業名	事業の目的
農業用施設維持管理業務	農業用施設利用者が安全に施設を利用できるようにする。
事業の内容	
・農業用施設管理事業 ・農業用施設維持事業	

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	排水機場施設の老朽箇所の修理			→			→		
	寺間排水機場維持管理			→			→		
	ため池防災環境整備			→			→		
	国営応急対策事業（寺間排水機場）			→			→		
事業費	予算額	264,870	千円	必要見込額	264,870	千円	必要見込額	264,870	千円

事業名	事業の目的
農業用施設新設改良事業	農産物生産の向上と安定化及び農地の保全

事業の内容

ため池，井堰，用・排水路の整備及び農道の新設改良を行うための計画，調査，設計，積算，工事監督を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	農道整備事業	→	→
	かんがい排水事業	→	→
	単市土地改良事業	→	→
	団体営（防）ため池整備事業	→	→

事業費	予算額	174,250	千円	必要見込額	174,250	千円	必要見込額	174,250	千円

【達成目標４】鳥獣被害の減少と森林整備の推進

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	48,600	千円	2023年度必要見込額	48,600	千円	2024年度必要見込額	48,600	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
有害鳥獣被害対策事業	有害鳥獣による農作物被害の防止を図る。

事業の内容

駆除活動に伴う報酬や身分保障の強化，猟友会の技術継承，人員の維持・確保，農作物被害の防止や駆除活動の強化・推進を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	有害鳥獣被害対策チームとの連携強化	→	→
	防護柵設置補助	→	→
	有害鳥獣被害対策の委託	→（契約内容見直し）	→
	集落ぐるみ対策の強化	→	→
	笠岡市鳥獣被害防止計画の見直し	→	→

事業費	予算額	39,670	千円	必要見込額	39,670	千円	必要見込額	39,670	千円

事業名	事業の目的
森林保全整備事業，緑化事業	危険木による被害を防止するとともに，森林資源の保全と国土の保全を図る。

事業の内容

道路や住家等へ倒れそうな枯れ松を伐倒し，地域住民の安全・安心を確保する。また，森林環境譲与税を財源とした人工林の調査・整備等を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	森林整備事業（危険木の処理）			→			→		
	緑化運動（緑の募金による苗木配布）			→			→		
	林地台帳整備			→			→		
	林道維持補修事業			→			→		
	治山維持補修事業			→			→		
	森林経営管理事業			→			→		
事業費	予算額	8,930	千円	必要見込額	8,930	千円	必要見込額	8,930	千円

１－３	商工業振興	主担当課	商工観光課

〈基本方針〉

行政，市民，事業者及び笠岡商工会議所等の協働による商工業の振興を進めるとともに，既存の事業者・新規創業者の自助努力，創意工夫及びデジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）の推進を支援します。

【達成目標１】生産・販売力の強化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	19,517	千円	2023年度必要見込額	19,056	千円	2024年度必要見込額	19,056	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
企業コーディネーター配置事業	経営相談等により市内の中小企業者等の支援を行い，商工業の振興を図る。
事業の内容	
専門的知識を有する企業コーディネーターを配置する。	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	企業コーディネーターの配置	→	→
	企業間の取引支援	→	→
	企業訪問による企業情報の収集	→	→

事業費	予算額	11,786	千円	必要見込額	11,786	千円	必要見込額	11,786	千円

事業名	事業の目的
地域産業魅力づくり応援事業	中小企業者等の新たな事業展開等を応援し，競争力を高めることによって地域産業の振興を図る。
事業の内容	
中小企業者等の新商品，新技術に係る研究開発，特許等の産業財産権の取得，販路開拓，観光商品，観光地域づくりの推進等を行う場合に審査会を開催し，必要とする経費の一部を補助する。	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	地域産業魅力づくり応援事業補助金のPR及び交付	→（制度見直し）	→
	地域産業魅力づくり応援事業審査会の開催	→（制度見直し）	→

事業費	予算額	3,100	千円	必要見込額	3,000	千円	必要見込額	3,000	千円

事業名	事業の目的
先端設備等導入計画の認定による固定資産税の減免措置	中小企業者の設備投資に対して税制上の支援を行う。

事業の内容

先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者が，生産性の向上のため行った設備投資に対して，固定資産税の課税を３年間免除する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	中小企業等経営強化法における先端設備導入計画の認定，固定資産税の課税免除 ※2023年3月31日で制度終了予定			→（課税免除）			→（課税免除）		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
岡山県信用保証協会保証料補給金，小規模事業者経営改善資金利子補助金	小規模事業者等の資金確保を容易にし，市内の商工業の振興を図る。

事業の内容

・小規模企業対策資金保証融資制度や小口零細企業保証制度（市制度融資）により融資を受けた小規模事業者等に対して，岡山県信用保証協会の保証料を補給する。
・小規模事業者経営改善資金の約定利率を小規模事業者に対して補助する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	岡山県信用保証協会の保証料を事業者に補給			→			→		
	小規模事業者経営改善資金の約定利率を小規模事業者に対して補助			→			→		
事業費	予算額	4,631	千円	必要見込額	4,270	千円	必要見込額	4,270	千円

【達成目標２】創業・事業承継の支援

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	6,100	千円	2023年度必要見込額	6,100	千円	2024年度必要見込額	6,100	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
創業支援・空き店舗等活用事業	新規創業者の創業による賑わいの創出及び新規事業者等の空き店舗等の解消に資する事業を支援することで，市内の地域経済の活性化を図る。

事業の内容

・創業支援・空き店舗等活用事業費補助金を支給する。
・かさおか創業塾の開催に対する補助する。
・Fuku-Biz(フクビス)（備後圏域連携事業）の運営費を負担する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
	創業支援・空き店舗等活用事業費補助金のＰＲ，制度の説明，支給			→			→		
	かさおか創業塾の開催に対する補助			→			→		
	Fuku-Biz(フクビス)の利用促進			→			→		
事業費	予算額	5,100	千円	必要見込額	5,100	千円	必要見込額	5,100	千円

事業名	事業の目的
事業承継支援事業	市内の中小企業等のスムーズな事業承継を支援し，市内商工業の振興を図る。

事業の内容

・事業承継支援事業補助金の支給。
・企業訪問による情報収集と岡山県事業引継ぎ支援センターとの連携強化による事業承継のマッチング支援。
・笠岡商工会議所の若手経営者を育成・支援。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	事業承継支援事業補助金のＰＲ及び支給			→（制度見直し）			→		
	企業訪問による情報収集と岡山県事業引継ぎ支援センターとの連携強化による事業承継のマッチング支援			→			→		
事業費	予算額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円

１－４	水産業振興	主担当課	農政水産課

〈基本方針〉

海に臨む笠岡市の特色ある産業として水産業を振興するため，水産資源の増加，担い手の育成とともに，安くて新鮮な笠岡の水産物を広く提供するための取組を進めます。

【達成目標１】水産資源の回復

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	2,789	千円	2023年度必要見込額	2,789	千円	2024年度必要見込額	2,789	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
種苗（稚魚）放流事業	種苗や稚魚の放流の支援を行うことにより水産資源の増加を図る。

事業の内容
栽培漁業や種苗放流を行うとともに資源管理型の漁業推進を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	栽培漁業・種苗（稚魚）放流事業			→			→		
	資源管理型漁業の推進			→			→		
事業費	予算額	1,214	千円	必要見込額	1,214	千円	必要見込額	1,214	千円

事業名	事業の目的
海洋牧場推進事業	海洋牧場で稚魚等の育成を行うことにより，水産資源や漁獲高を増やし，水産物の安定供給を図る。

事業の内容
定着率の高いメバルやオコゼ等の稚魚を放流し，魚の育成支援を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容取組	漁業振興特別対策事業（海洋牧場推進事業に対する補助）			→			→		
事業費	予算額	1,125	千円	必要見込額	1,125	千円	必要見込額	1,125	千円

事業名	事業の目的
美しく豊かな海づくり協定事業	魚の住環境を整えるための漁場整備を行い，笠岡市の豊かな海を再生・維持し，水産資源を増やす。

事業の内容

アマモ場の再生活動や海ごみの回収作業といった漁場再生事業を実施するとともに，取組について市民の関心を高めるため周知活動を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	美しく豊かな海の再生事業（アマモ場造成事業）			→			→		
	海ごみ対策事業			→			→		
事業費	予算額	450	千円	必要見込額	450	千円	必要見込額	450	千円

【達成目標２】漁業者の担い手・後継者の確保と育成

達成目標２の全体事業費

2020年度予算額	4,075	千円	2022年度必要見込額	4,033	千円	2023年度必要見込額	4,030	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
都市漁村交流事業	若者を中心に海や漁業への理解や関心を深め，担い手の育成や後継者を増やし漁業の活性化を推進する。

事業の内容

就学児童やその保護者等を対象に漁業体験学習会を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容取組	海辺の体験学習			→			→		
事業費	予算額	740	千円	必要見込額	740	千円	必要見込額	740	千円

事業名	事業の目的
水産業振興事業	漁場の施設整備や漁業者の知識習得及び技術の向上を行い，漁業の振興を図る。

事業の内容

研修会の開催や漁業の作業効率を向上させるために漁場施設の整備や支援を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	漁業振興特別対策事業（施設設置事業に対する補助）			→			→		
	漁業近代化資金に対する利子補給			→			→		
	漁船保険に対する補助			→			→		
	浜の活力再生プラン及び浜の活力再生広域プランの実施評価			→			→		
事業費	予算額	3,335	千円	必要見込額	3,293	千円	必要見込額	3,290	千円

【達成目標３】新鮮な地魚の提供

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	300	千円	2023年度必要見込額	300	千円	2024年度必要見込額	300	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
水産物流通促進事業	新鮮な魚の提供，直販体制の充実，また魚料理方法等の紹介等を行い，旬な地魚の良さをＰＲすることにより漁家経営の安定及び維持できるよう普及を図る。

事業の内容

・新鮮な魚の販売ルート開拓，直販体制の支援
・水産物流通改善対策事業
・備後フィッシュの取組

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	販売ルート開拓，直販体制の支援			→			→		
	水産物流通の改善			→			→		
	備後の地魚をＰＲ			→			→		
事業費	予算額	300	千円	必要見込額	300	千円	必要見込額	300	千円

１－５	観光振興	主担当課	商工観光課

〈基本方針〉

観光振興は，本市の産業振興施策において重要な柱の１つです。「瀬戸内海・笠岡諸島」，「笠岡湾干拓地」といった本市の特徴・地域資源を活かして，本市の観光分野の魅力を発信し認知度を高めるとともに，国内観光客の誘致，修学旅行の誘致，インバウンド誘致等，観光客及び交流人口の増加を図ります。

【達成目標１】観光素材の商品化及び販売

達成目標１の全体事業費

2021年度予算額	10,129	千円	2022年度必要見込額	10,129	千円	2023年度必要見込額	10,129	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
観光素材開発事業	笠岡市独自の地域資源や優位性を活かし，観光客のニーズに合った観光素材の商品化及び販売を図る。

事業の内容

・井笠圏域，備後圏域及び高梁川流域圏域等の広域観光商品を開発し，積極的に販売する。
・教育旅行の誘致を通じて，観光客及び交流人口の増加に努める。
・日本遺産地域活性化応援事業補助金制度，笠岡市地域産業魅力づくり応援事業費補助金制度を活用し，観光資源の開発・商品企画等を支援する。
・かさおかブランドに認定された観光資源の周知や整備を支援する。
・笠岡諸島の優位性を活かした多様なイベントの開催等を支援する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	観光コーディネーターの配置	→	→
	かさおかブランド育成事業	→	→
	日本遺産地域活性化応援事業補助	→継続予定	→
	白石踊保存会後継者育成事業	→	→
	構成市町（丸亀市，土庄町，小豆島町）と連携した日本遺産推進事業	→	→

事業費	予算額	10,129	千円	必要見込額	10,129	千円	必要見込額	10,129	千円

【達成目標２】観光客受け入れ体制の整備

達成目標２の全体事業費

2021年度予算額	59,528	千円	2022年度必要見込額	66,778	千円	2023年度必要見込額	59,528	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
観光客受入体制整備事業	観光客の満足度及び利便性の向上に資する取組の実施並びに施設等の環境整備を行い，外国人を含む観光客の受入体制の整備を図る。

事業の内容

・観光事業の後継者及び新規参入者並びにガイドボランティアの育成を図る。
・外国人用観光案内看板・パンフレット等を整備し，インバウンドの取り込みに努める。
・観光トイレ，観光駐車場，遊歩道等の整備改修を行う。
・笠岡市地域産業魅力づくり応援事業費補助制度を活用し，宿泊施設の整備を支援する。
・宿泊業を支援するため，宿泊施設の利用料の一部を助成するクーポン事業を行う。
・近距離及び少人数嗜好によるマイクロツーリズム等の新しいニーズに対応する取組を推進する。

	2022年度	2023年度	2024年度
	観光施設の整備	→	→
	ガイドボランティア育成事業	→	→
	（一社）笠岡市観光協会運営等補助	→	→
	宿泊施設支援事業	→	→
	笠岡市周遊型観光ツアー造成事業補助	→	→

事業費	予算額	59,528	千円	必要見込額	66,778	千円	必要見込額	59,528	千円

【達成目標３】観光情報の積極的なＰＲ

達成目標３の全体事業費

2021年度予算額	7,663	千円	2022年度必要見込額	7,663	千円	2023年度必要見込額	7,663	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
観光情報ＰＲ事業	観光関連イベント等の情報発信の機会を捉えると共に，ＳＮＳ等の情報発信ツールを活用し，国内外への観光情報の発信を図る。

事業の内容

・観光コーディネーターによるエージェントへの積極的な宣言活動を行う。
・（一社）笠岡市観光協会のホームページや外国人誘致サイトの活用，在住外国人との連携により，インバウンドの取り込みに努める。
・せとうち備讃諸島「石の島」のストーリー及び構成文化財を戦略的及び効果的に国内外へ発信することで，インバウンドを含む観光客の増大を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	ガイドブック及びパンフレット等の更新	→	→
	観光客誘客活動	→	→
	日本遺産の情報発信・普及啓発	→	→

事業費	予算額	7,663	千円	必要見込額	7,663	千円	必要見込額	7,663	千円

【達成目標４】道の駅の効果的な運営

達成目標４の全体事業費

2021年度予算額	47,433	千円	2022年度必要見込額	47,433	千円	2023年度必要見込額	47,433	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
道の駅整備・運営事業	道の駅の目的である休憩・道路情報の提供に加えて，地元，笠岡市の新鮮な野菜・魚介類等の販売，地元食材を使った食事の提供，観光情報など，笠岡の良さを広範囲にＰＲできる総合情報発信基地とする。更に,井笠広域観光協会や（一社）笠岡市観光協会と連携して,近隣市町の道の駅や観光施設と連携を進めることにより,井笠地域の代表的な情報発信スポットを目指す。

事業の内容

・地域振興施設としての道の駅の管理，運営を行う。
・道の駅周囲の農地を利用し，年間を通して景観作物を植栽・管理し，観光客の誘客を図る。
・道の駅にゲートウェイとしての役割を持たせ，笠岡市内の観光地へ誘客し，二次的な経済波及効果を図る。
・道の駅「笠岡ベイファーム」運営協議会の推進を図る。
・井笠広域観光協会や（一社）笠岡市観光協会と連携し,広範囲にPRを行うことで観光客の誘客を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	管理運営事業	→	→
	いいとこめぐりバス運行事業	→	→
	景観作物の栽培管理	→	→
	施設整備	→	→
	道の駅「笠岡ベイファーム」運営協議会の開催	→	→

事業費	予算額	47,433	千円	必要見込額	47,433	千円	必要見込額	47,433	千円

１－６	干拓地農業の活性化	主担当課	農政水産課

〈基本方針〉

長い年月をかけて，先人の知恵と工夫によってつくられた干拓地を有効活用するため，農地のより効率的な利用と，干拓地農業の周知を進めるとともに，環境負荷に配慮した持続可能な循環型農業の実現を目指します。

【達成目標１】農地の有効利用

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	1,200	千円	2023年度必要見込額	1,200	千円	2024年度必要見込額	1,200	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
農地中間管理事業	農地中間管理機構を利用した担い手への農地の集積により，担い手の経営安定と農地の荒廃化の防止を図る。

事業の内容
中間管理機構を通じた利用権の設定により，農地の集積を図る。【1-2と重複】

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容取組	中間管理機構を通じた農地の集積による，農家の経営規模拡大・経営安定化を支援			→			→		
事業費	予算額	1,200	千円	必要見込額	1,200	千円	必要見込額	1,200	千円

【達成目標２】干拓地農業と農産物の周知

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	56,112	千円	2023年度必要見込額	56,112	千円	2024年度必要見込額	56,112	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
道の駅整備・運営事業（再掲）	道の駅の目的である休憩・道路情報の提供だけでなく，地元，笠岡市の新鮮な野菜・魚介類等の販売，地元食材を使った食事の提供，観光情報など，笠岡の良さを広範囲にＰＲできる総合情報発信基地とする。

事業の内容
・地域振興施設としての道の駅の管理，運営を行う。 ・道の駅周囲の農地を利用し，年間を通して景観作物を植栽・管理し，観光客の誘客を図る。 ・道の駅にゲートウェイとしての役割を持たせ，笠岡市内の観光地へ誘客し，二次的な経済波及効果を図る。 ・道の駅「笠岡ベイファーム」運営協議会の推進を図る。

	2022年度			2023年度			2024年度		
	景観作物の栽培管理			→			→		
	施設整備			→			→		
	道の駅「笠岡ベイファーム」運営協議会の開催			→			→		
事業費	予算額	45,641	千円	必要見込額	45,641	千円	必要見込額	45,641	千円

事業名	事業の目的
干拓地農業支援・周知事業	農業法人及び営農者と市民等が直接話し合う機会を設けることで収益性の高い農業を目指すとともに，道の駅や農業施設といった干拓地の地域資源を観光等への活用に向けてどのようなことができるか検討する。

事業の内容

市民に加えて近隣自治体の住民，学術研究者等を対象として干拓地の特性を活かした干拓見学会や視察の受け入れを実施し，これまでの干拓地農業やその活用の取組を広くＰＲする。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	農道離着陸場の多面的活用による笠岡市及び笠岡湾干拓の知名度向上	→	→
	笠岡湾干拓見学会の開催による都市部住民への干拓農業の周知	→	→
	各種視察の受け入れ・対応	→	→

事業費	予算額	10,471	千円	必要見込額	10,471	千円	必要見込額	10,471	千円

【達成目標３】持続可能な循環型農業の確立

達成目標３の全体事業費

2021年度予算額	12,226	千円	2022年度必要見込額	12,226	千円	2023年度必要見込額	12,226	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
畜産振興事業（再掲）	地域の畜産業の収益力向上を目的として，国庫補助事業等を活用し，規模拡大，環境対策（畜産環境問題の解決・低減）等に取り組み，より品質の高い農畜産物を消費者へ広く提供できるよう畜産振興を図る。

事業の内容

規模拡大，環境対策（畜産環境問題の解決・低減）等に取り組む事業主体に，施設及びその施設と一体的に整備する施設の経費の一部を支援する。※養鶏業を除く

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡市畜産クラスター事業	→	→
	畜産環境対策事業	→	→

事業費	予算額	10,655	千円	必要見込額	10,655	千円	必要見込額	10,655	千円

事業名	事業の目的
笠岡湾干拓地水質保全対策事業	農業関係者及び市民並びに行政が連携して環境負荷の低減に努め，干拓地の水質保全対策の推進を図る。

事業の内容

住民・事業者参加型の負荷軽減対策として，微生物を活用した「えひめAI－2」の普及活動などを行うとともに，笠岡湾干拓地内の水質調査を行う。

	2021年度	2022年度	2023年度
内容取組	「えひめAI-2」を活用した水質保全対策と水質調査	→	→

事業費	予算額	1,571	千円	必要見込額	1,571	千円	必要見込額	1,571	千円

２－１	魅力的で快適に暮らせる都市形成	主担当課	都市計画課

〈基本方針〉

市民の豊かで快適な暮らしを守り，子育て世帯の居住を誘導するため，「住みやすい」，「楽しめる」，「発信力ある」まちづくりを目指して，中心市街地では都市機能の確保と居住誘導の推進により本市の魅力を活かした「都市機能の拠点」及び「歩いて暮らせるまち」を形成し，地域においては恵まれた自然環境や田園風景と調和させながら地域特性にあった土地利用の活性化に取り組みます。

【達成目標１】地域の特性を活かした個性あるまちづくり

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	8,243	千円	2023年度必要見込額	70,000	千円	2024年度必要見込額	100,000	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
ＪＲ笠岡駅周辺整備事業	既存の駐車場や駅周辺の空き地の有効活用，駅周辺における賑わい創出を官民連携で推進し，多様で快適な交流機会の創出や中心市街地としての拠点性向上により都市機能強化を図り，快適で魅力的な都市空間の形成を推進する。

事業の内容

ＪＲ笠岡駅周辺については，将来的に駅舎の橋上化を見据えて，ＪＲ西日本の協力を得ながら都市・地域交通戦略推進事業を活用し，自由通路を含めたＪＲ笠岡駅の南口や駅前広場等の施設整備を実施していきます。

	2022年度		2023年度		2024年度		
取組内容	JR笠岡駅周辺整備に係る測量・地質調査		JR笠岡駅周辺整備に係る基本設計		JR笠岡駅周辺整備に係る詳細設計		
	関係機関との協議		→		→		
事業費	予算額	8,243 千円	必要見込額	70,000 千円	必要見込額	100,000 千円	

【達成目標２】産業振興に向けた調和ある土地利用

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円	2024年度必要見込額	50,000	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
事業用地造成促進奨励事業	民間の資本による開発を奨励し，公共用施設の整備促進を図る。

事業の内容

市内の3,000㎡以上の事業用地の開発許可を受けて，公共用施設として建設した道路及び道路付属物及び配水施設及び排水施設を市に寄付した者に対して奨励金を交付する。

	2022年度		2023年度		2024年度		
取組内容	新設事業用地造成奨励金のＰＲ		→		→		
	笠岡市のホームページに掲載によるＰＲ活動		→		→		
事業費	予算額	0 千円	必要見込額	0 千円	必要見込額	50,000 千円	

２－２	定住・住宅対策	主担当課	定住促進センター

〈基本方針〉

市民と協働しながら，市政のあらゆる分野で定住促進事業を展開することによって，市民一人一人が笠岡に住んでいて良かったと幸せを実感できるような，「住みたい 住み続けたいまち　笠岡」を目指します。

【達成目標１】若者を中心とした地元定着・移住促進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	60,170	千円	2023年度必要見込額	67,370	千円	2024年度必要見込額	74,618	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
若者会議開催事業	若者が住みやすいまちづくりを進め地元定着を促進するとともに，笠岡の未来を担う人材を育成するため，若者会議を開催する。

事業の内容

40歳くらいまでの若者を対象に若者会議（通称：ぼっけーまち会議）を開催し，コーディネーターの指導の下，若者達が自ら考え，自ら企画し，自ら実行するプロジェクトの実現に向けた支援を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	全体会議の開催	→	→
	各プロジェクトの支援	→	→
	活動拠点の運営	→	→

事業費	予算額	1,500	千円	必要見込額	1,500	千円	必要見込額	1,500	千円

事業名	事業の目的
地域おこし協力隊事業	都市部から隊員を受け入れ，地域協力活動に従事してもらうことで，新たな担い手として地域を活性化し，移住・定住を推進する。

事業の内容

地域おこし協力隊に対し，各種情報提供や生活支援を行うとともに，協力隊と各種団体や地域とのパイプ役となり，隊員の活動を支援する（委嘱期間は最長３年）。またインターン制度（2週間～3か月）も導入し，協力隊応募へのハードルを下げる。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	地域おこし協力隊の活動支援	→	→
	新たな隊員の募集	→	→
	退任後の定住支援	→	→

事業費	予算額	49,260	千円	必要見込額	56,460	千円	必要見込額	63,708	千円

事業名	事業の目的
シティプロモーション事業	笠岡市の魅力を市内外へ発信し，市外の人には魅力的なまち，市内の人には自慢したくなるまちを目指し，移住・定住を促進する。

事業の内容

笠岡の魅力を発信するためのコンセプト作りから行い，それに沿った統一的なイメージで既存媒体の見直しなどによる情報発信の強化を図り，笠岡のポテンシャルの高さをアピールする。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	効果検証，ブラッシュアップ	→	→
	庁内各部署との連携	→	→

事業費	予算額	6,410	千円	必要見込額	6,410	千円	必要見込額	6,410	千円

事業名	事業の目的
わくわく地方創生移住支援金交付事業	岡山県と共同して行う移住支援事業・マッチング支援事業により，岡山県内への移住及び岡山県内における定住の促進並びに中小企業等における人手不足の解消を図る。

事業の内容

定住の促進並びに中小企業等における人手不足の解消に資するため支援金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	岡山県との連携	→	→
	制度の周知	→	→
		→	

事業費	予算額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円

事業名	事業の目的
サテライトオフィス等開設サポート補助金	市内に新たにリモートワークを実施するためのサテライトオフィス等を開設する企業等に対して，その整備費等を補助することにより，定住促進や多様な働き方の促進並びに地域経済の発展を図る。

事業の内容

空き物件を活用して実施するサテライトオフィス等の整備及び運営に係る必要な経費（最大100万円）に対して補助金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	サテライトオフィス等開設サポート事業の実施	→	→
	制度の周知	→	→

事業費	予算額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円

事業名	事業の目的
関係人口創出事業補助金	地域の短期的・季節的な人手不足で困っている農家や漁業者，旅館などの市内事業者と，地域に興味・関心がある若者を繋ぐことで，新たな人材確保と移住定住の伏線となる関係人口の創出を図る。

事業の内容

事業者が負担する保険料や宿泊費，手数料を，実績に応じて補助する

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	関係人口創出事業の実施			→			→		
	制度の周知			→			→		
事業費	予算額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円

【達成目標２】結婚応援・子育て支援

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	6,053	千円	2023年度必要見込額	5,606	千円	2024年度必要見込額	6,142	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
結婚応援事業	結婚成立を促進することにより未婚・晩婚化対策を図り，中期的な視野として少子化・人口減対策を図る。

事業の内容

倉敷・高梁川流域マリッジサポートセンターの結婚支援マッチングシステムを利用できる窓口の開設や岡山県の「おかやま縁むすびネット」を活用した「高梁川流域圏結婚応援事業システム」を利用し，結婚を考えている独身の男女を対象に，お相手探しやカップリングイベントを開催し，若い男女に出会いの場を提供する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	結婚支援マッチングシステム登録受付等			→			→		
	イベントの開催			→			→		
事業費	予算額	2	千円	必要見込額	2	千円	必要見込額	2	千円

事業名	事業の目的
新婚世帯家賃助成事業	市内外の新婚世帯の本市への居住の契機とし，若い世代の定住を図り，まちのにぎわいと市内経済の活性化に資する。

事業の内容

市内の賃貸住宅に入居する若い世代の新婚世帯に対して，家賃助成として月額１万円を上限に最長24月分を市内共通商品券により交付する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	新婚世帯家賃助成金交付事業の実施			→			→		
	事業の周知			→			→		
事業費	予算額	3,551	千円	必要見込額	3,104	千円	必要見込額	3,640	千円

事業名	事業の目的
多世代同居等支援事業	多世代家族形成を促進することで，子育て支援や高齢者不安軽減，家族の支えによる働きやすい環境づくりを図り，定住を促進する。

事業の内容

市内で親等と子や孫が多世代で同居，または新たに１㎞以内に近居するための住宅取得に係る経費（登記費用または礼金・仲介手数料 最大５万円）や引越費用（最大10万円）に対して最大15万円の助成を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	多世代同居等支援事業助成金交付事業の実施			→			→		
	事業の周知			→			→		
事業費	予算額	2,500	千円	必要見込額	2,500	千円	必要見込額	2,500	千円

【達成目標３】多様な住宅供給と住宅取得支援

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	149,079	千円	2023年度必要見込額	101,330	千円	2024年度必要見込額	237,959	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
住宅新築助成金交付事業	子育て世代の住宅新築に対する経済的負担を軽減することで，市内への定住を促進するとともに，近隣自治体からの転入を促進する。

事業の内容

40歳以下で市外から市内に住宅を新築する人を対象に，建築経費の10分の１（最大70万円）を助成する。
また，中学生以下の子どもがいる世帯には，一人につき10万円（最大30万円）を加算する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	住宅新築助成金交付事業の実施			→			→		
	事業の周知			→			→		
事業費	予算額	23,600	千円	必要見込額	23,600	千円	必要見込額	23,600	千円

事業名	事業の目的
定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	市内で住宅を取得した人を対象に建物の固定資産税相当額一部助成を行い，市内への定住を促進し，社会動態人口の改善を図る。

事業の内容

新たに固定資産税が賦課される新築住宅（住宅新築助成金交付対象者を除く），中古住宅，分譲マンション等を取得した所有者・購入者に対して，固定資産税額の１／２に相当する額を３年間助成する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業の実施								
	事業変更の周知								
事業費	予算額	1,841	千円	必要見込額		千円	必要見込額		千円

事業名	事業の目的
空き家バンク事業	移住・定住を希望する人に対して空き家の情報を提供し，移住・定住を促進するとともに，市内空き家の利活用を図る。

空き家の所有者から空き家に関する情報を登録してもらい，その情報を移住・定住のために空き家を利用（賃貸または購入）したい人に提供する。また，空き家バンク登録物件対象のリフォーム補助金を創設し，空き家の契約を促進する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	空き家物件の調査・登録	→	→
	空き家の情報発信・利用促進	→	→
	各種団体との連携・情報共有	→	→
	空き家家財等処分助成金の交付	→	→

事業費	予算額	6,798 千円	必要見込額	6,798 千円	必要見込額	6,798 千円

事業名	事業の目的
定住化土地造成促進奨励金交付事業（住宅用地）	公共施設跡地や道路整備など利便性の向上が見込める地域に，民間企業の力を活用した住宅用地造成を誘導し，多様な住宅供給を進める。

事業の内容

市内へ開発面積が1,000㎡以上の住宅用地を開発しようとする事業者に対し，公共用道路，公園，緑地，広場，配水施設，排水施設，下水道施設の整備に要する経費の一部（最大5,000万円）を奨励金として交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	定住化土地造成促進奨励金交付事業の実施	→	→
	事業の周知	→	→

事業費	予算額	18,420 千円	必要見込額	15,000 千円	必要見込額	15,000 千円

事業名	事業の目的
老朽空き家等解体撤去に係る固定資産税等相当額一部助成金交付事業	市内の老朽空き家等が管理不全な状態になることを防止し，市民の生活環境の保全を維持するとともに，市場への流通を促進する。

事業の内容

平成30年1月2日以降の家屋解体撤去で住宅用地特例が解除された土地の固定資産税・都市計画税を，特例解除による増税分に相当する額を最大3年度分助成する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	老朽空き家等解体撤去に係る固定資産税等相当額一部助成金交付事業の実施	→	→
	事業の周知	→	→

事業費	予算額	1,045 千円	必要見込額	1,661 千円	必要見込額	1,661 千円

事業名	事業の目的
空き家バンク物件リフォーム助成金交付事業	市内の空き家の利活用を促進し，本市への移住者及び定住人口の増加を図る

事業の内容

市内業者が施行し，建物本体の改修や，電気，ガス，水道設備等，風呂，トイレ，キッチン等住宅設備等の改修に係る経費が対象で，対象経費に２分の１を乗じて得た額とし，３０万円を限度とする。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	空き家バンク物件リフォーム助成金交付事業	→	→

事業費	予算額	6,000 千円	必要見込額	6,000 千円	必要見込額	6,000 千円

事業名	事業の目的
住宅リフォーム助成金交付事業	住環境の向上及び良質な住宅ストックを形成することにより，安全で安心なまちづくりを実現する

事業の内容

市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームに係る経費の10分の１（上限15万円）を助成する。令和４年７月以降は，対象を耐震性が確保されている個人住宅等とし，上限を20万円に引き上げるとともに，居住誘導区域内（最大５万円加算）及び耐震改修工事と同時（経費の２分の１，上限70万円。居住誘導区域内は10万円加算）に行うものは助成額を引き上げる。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	住宅リフォーム助成金交付事業	→	→

事業費	予算額	24,050 千円	必要見込額	19,900 千円	必要見込額	19,900 千円

事業名	事業の目的
公営住宅長寿命化	建物や設備等の周辺環境を良好な状態にし，入居者のより良い居住環境を維持する。

事業の内容

長寿命化計画の実施

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	長寿命化事業	→	→

事業費	予算額	58,825 千円	必要見込額	19,871 千円	必要見込額	156,500 千円

事業名	事業の目的
公営住宅等除却促進事業	老朽化の著しい住宅，小規模団地の用途廃止

事業の内容
公営住宅建建替事業等に伴う移転料交付事業により，小規模の団地，用途廃止予定団地，老朽化住戸の入居者の他団地への移転を促進し，空き住宅の除却により民間への土地売却を図る。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容 取組	公営住宅等除却			→			→		
事業費	予算額	8,500	千円	必要見込額	8,500	千円	必要見込額	8,500	千円

２－３	道路ネットワーク及び港湾・漁港の整備	主担当課	建設管理課， 建設事業課

〈基本方針〉

利用者が円滑に移動できる効率的な道路網を形成するとともに，安心して利用できるように道路や橋梁の安全性を高めます。
防波堤等の港湾・漁港施設を整備することによって，港を利用する船の出入や人の乗降を容易にし，乗客や漁船員の安全を確保するとともに，港の利便性を高めます。

道路の整備と維持管理

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	1,110,622	千円	2023年度 必要見込額	1,144,884	千円	2024年度 必要見込額	1,160,884	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
国道２号バイパス及び篠坂スマートインターチェンジ整備事業	・市民及び事業者が円滑に移動できる道路網を整備する。 ・高規格道路網を整備することで，企業誘致の促進を図る。 ・事業化に併せてアクセス市道等周辺道路の整備を行う。

事業の内容

・国道２号玉島・笠岡道路及び笠岡バイパスの整備促進要望活動の実施
・国道2号バイパスアクセス道（市道茂平148号長瀬苫無線）の整備
・（仮称）篠坂ＰＡスマートＩＣの事業化及び整備

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	国道２号玉島・笠岡道路及び笠岡バイパス整備促進要望活動	→	→
	国道２号バイパスアクセス道（市道茂平148号長瀬苫無線）の整備	→	→
	（仮称）篠坂ＰＡスマートＩＣの整備	→	→

事業費	予算額	129,786	千円	必要見込額	154,184	千円	必要見込額	250,184	千円

事業名	事業の目的
土木施設維持修繕事業	土木施設利用者が安全に施設を利用できるようにする。

事業の内容

・生活道路の維持修繕管理（市道認定，廃止，変更など）事業
・橋梁の維持修繕，管理事業
・河川・排水路の維持修繕，管理事業
・交通安全施設修繕，整備事業

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	土木施設の維持修繕工事	→	→
	アダプト団体の募集	→	→

事業費	予算額	400,836	千円	必要見込額	410,700	千円	必要見込額	410,700	千円

事業名				事業の目的				
道路整備事業				道路を整備することにより，利便性及び安全性・経済性の向上と付近に在住する市民の生活環境の改善を図る。				
事業の内容								
道路に係る測量・調査・設計業務，用地の取得，物件の補償，工事施工								
	2022年度			2023年度			2024年度		
内容 取組	測量設計，用地取得，物件補償，工事施工			→			→		
事業費	予算額	350,000	千円	必要見込額	350,000	千円	必要見込額	350,000	千円

事業名				事業の目的				
橋梁整備事業				橋梁を整備することにより，利便性及び安全性・経済性の向上と付近に在住する市民の生活環境の改善を図る。				
事業の内容								
橋梁に係る，測量・調査・設計業務，用地の取得，物件の補償，工事施工								
	2022年度			2023年度			2024年度		
内容 取組	測量設計，用地取得，物件補償，工事施工			→			→		
事業費	予算額	80,000	千円	必要見込額	80,000	千円	必要見込額	0	千円

事業名				事業の目的				
道路・橋梁ストックの長寿命化事業				道路・橋梁施設の適切な維持管理と建設当時から交通状況が変化している事を踏まえて，計画的に修繕や改修工事を行い施設の長寿命化を図る。				
事業の内容								
道路・橋梁施設の調査，点検及び修繕計画を策定し，長寿命化工事を行う。								
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	道路施設点検・修繕計画策定			→			→		
	道路施設・補修調査設計・長寿命化工事			→			→		
	橋梁点検・修繕計画策定			→			→		
	橋梁補修調査設計・長寿命化工事			→			→		
事業費	予算額	150,000	千円	必要見込額	150,000	千円	必要見込額	150,000	千円

【達成目標２】港湾・漁港の整備と維持管理

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	244,280	千円	2023年度必要見込額	125,700	千円	2024年度必要見込額	81,600	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
漁港施設改修事業	漁港施設の新設や改修良工事を行う事により，漁業活動の安全性及び利便性の向上と労力の省力化を図る。

事業の内容

・高島漁港の防波堤の新設を行う。
・金風呂漁港の防波堤の新設を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	防波堤新設（高島漁港）								
	防波堤新設（金風呂漁港）			→			→		
事業費	予算額	167,100	千円	必要見込額	56,500	千円	必要見込額	51,300	千円

事業名	事業の目的
港湾・漁港施設長寿命化事業	老朽化が進み機能が低下した港湾・漁港施設に適正な改良を加え，安全性を確保しながら長寿命化を図り，更新コストの縮減を図る。

事業の内容

・各港湾・漁港施設の長寿命化対策を行う。
・小規模修繕工事を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	港湾施設長寿命化対策工事			→			→		
	漁港施設長寿命化対策工事			→			→		
	港湾・漁港施設修繕工事（小規模）			→			→		
事業費	予算額	77,180	千円	必要見込額	69,200	千円	必要見込額	30,300	千円

２－４	利用しやすい公共交通システムの構築	主担当課	企画政策課

〈基本方針〉

鉄道，路線バス，タクシー，旅客船，フェリー等の多様な交通モードを連携し，市民の利用ニーズはもちろん交流人口の増加に資するため，観光客等のニーズにも適した，利用しやすい公共交通システムを構築します。

【達成目標１】市民が利用しやすい公共交通システムの維持・構築

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	208,772	千円	2023年度必要見込額	178,500	千円	2024年度必要見込額	178,500	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
路線バス等の確保維持事業	学生や高齢者をはじめ，路線バスを必要としている市民の移動手段を確保・維持する。

事業の内容

・路線バスの利用促進
・１日生活圏内の移動を視野に入れた公共交通システムの検討
・公共交通空白地の解消促進

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	公共交通活性化協議会の開催	→	→
	路線バスの利用促進と補助金交付	→	→
	乗合タクシー，自家用有償旅客運送の検討	→	→
	様々な交通モードの導入検討	→	→
	交通交流センターの利用促進	→	→

事業費	予算額	90,858	千円	必要見込額	91,000	千円	必要見込額	91,000	千円

事業名	事業の目的
離島航路の確保維持事業	島しょ部と本土を結ぶ生活航路を維持し，島民の生活の安定と利用者の利便を確保する。

事業の内容

・離島航路の利用促進
・航路利用者の利便性向上
・継続的な航路維持のための航路体系の改善

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	航路改善協議会の開催	→	→
	離島航路の利用促進と補助金交付	→	→
	笠岡諸島交流センターの利用促進	→	→

事業費	予算額	87,312	千円	必要見込額	58,000	千円	必要見込額	58,000	千円

事業名	事業の目的
高齢者タクシー料金助成事業	移動手段を持たない75歳以上の高齢者の移動手段を確保して外出支援を図る。

事業の内容

高齢者タクシー料金助成券の受付・審査・発行

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	高齢者タクシー料金助成券の受付・審査・発行	→	→
	高齢者タクシー料金助成事業の周知・広報	→	→

事業費	予算額	28,929	千円	必要見込額	29,000	千円	必要見込額	29,000	千円

事業名	事業の目的
福山・笠岡地域公共交通網形成計画の推進と福山・笠岡地域公共交通計画の策定	福山市と合同で策定した地域公共交通網形成計画を推進して公共交通の利便性向上を図るとともに，次期計画の地域公共交通計画を策定し持続可能な公共交通の実現を目指す。

事業の内容

・公共交通における福山市との連携を図る
・地域公共交通網形成計画の推進
・地域公共交通計画の策定と遂行

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	地域公共交通網形成計画の推進	→	→
	地域公共交通計画の策定	地域公共交通計画の遂行	→

事業費	予算額	1,673	千円	必要見込額	500	千円	必要見込額	500	千円

【達成目標２】交流人口の増加等に向けた公共交通システムの構築

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	88,985	千円	2023年度必要見込額	58,500	千円	2024年度必要見込額	58,500	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
福山・笠岡地域公共交通網形成計画の推進と福山・笠岡地域公共交通計画の策定（再掲）	福山市と合同で策定した地域公共交通網形成計画を推進して公共交通の利便性向上を図るとともに，次期計画の地域公共交通計画を策定し持続可能な公共交通の実現を目指す。

事業の内容

・公共交通における福山市との連携を図る
・地域公共交通網形成計画の推進
・地域公共交通計画の策定と遂行

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	地域公共交通網形成計画の推進	→	→
	地域公共交通計画の策定	地域公共交通計画の遂行	→

事業費	予算額	1,673	千円	必要見込額	500	千円	必要見込額	500	千円

事業名	事業の目的
離島航路の確保維持事業（再掲）	島しょ部と本土を結ぶ生活航路を維持し，島民の生活の安定と利用者の利便を確保する。

事業の内容

・離島航路の利用促進
・航路利用者の利便性向上
・継続的な航路維持のための航路体系の改善

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	航路改善協議会の開催			→			→		
	離島航路の利用促進と補助金交付			→			→		
	笠岡諸島交流センターの利用促進			→			→		
事業費	予算額	87,312	千円	必要見込額	58,000	千円	必要見込額	58,000	千円

２－５	離島振興	主担当課	企画政策課

〈基本方針〉

住民，民間団体，行政との協働を通じて地域コミュニティの継続的な維持や公共サービスの提供，道路や港等の整備を図ることで，いつまでも安心して離島で住み続けることができる環境を実現します。また，島の魅力を発信し，観光客を増やします。

【達成目標１】計画的な離島振興の取組推進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	3,717	千円	2023年度必要見込額	3,800	千円	2024年度必要見込額	3,800	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
離島振興事業	島で暮らす人,島で暮らしたい人が永続的に島で暮らせるようにする。

事業の内容

・笠岡諸島振興計画の策定及び進行管理
・離島振興を目的に組織された団体（全国離島振興協議会，岡山県離島振興協議会，公益財団法人日本離島センター）との連携
・辺地総合計画の策定及び進行管理
・離島振興に関する庁内調整
・高速ブロードバンド回線整備の検討

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	全国離島振興協議会（全離島）	→	→
	岡山県離島振興協議会	→	→
	笠岡諸島振興計画 笠岡諸島振興計画（第３次）作成	笠岡諸島振興計画進行・管理	→
	高速ブロードバンド回線整備の検討	→	→

事業費	予算額	3,717	千円	必要見込額	3,800	千円	必要見込額	3,800	千円

【達成目標２】必要な公共サービスの提供と航路の維持確保

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	106,764	千円	2023年度必要見込額	78,000	千円	2024年度必要見込額	78,000	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
離島振興事業	島で暮らす人,島で暮らしたい人が永続的に島で暮らせるようにする。

事業の内容

・小中学生が陸地部での文化・スポーツ活動に参加するための支援
・離島から本土へ通う学生の保護者に対し，補助金を支出し支援する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	離島から本土への通学者支援			→			→		
	離島から本土への小中学生交通費支援			→			→		
事業費	予算額	2,046	千円	必要見込額	2,500	千円	必要見込額	2,500	千円

事業名	事業の目的
海援隊事業	島しょ部に不足する公共的サービスの提供などの取組みを市民・民間団体と協働で行うことで，地域コミュニティの維持・向上を図る。

事業の内容

・交流・観光など地域力維持のための事業の委託又は支援
・公益的事業（交通空白地有償運送等）の運営支援又は委託
・島しょ部における行政課題の公聴，連絡調整，相談・指導
・集落活動を維持する取組

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	各島の地域担当職員と連携した事業推進			→			→		
	まちづくり協議会の組織育成支援と協働			→			→		
	民間団体との協働による公益的事業や交流・観光などの事業の実施			→			→		
事業費	予算額	17,406	千円	必要見込額	17,500	千円	必要見込額	17,500	千円

事業名	事業の目的
離島航路の確保維持事業（再掲）	島しょ部と本土を結ぶ生活航路を維持し，島民の生活の安定と利用者の利便を確保する。

事業の内容

・離島航路の利用促進
・航路利用者の利便性向上
・継続的な航路維持のための航路体系の改善

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	航路改善協議会の開催	→	→
	離島航路の利用促進と補助金交付	→	→
	笠岡諸島交流センターの利用促進	→	→

事業費	予算額	87,312 千円	必要見込額	58,000 千円	必要見込額	58,000 千円

【達成目標３】協働による地域づくりの推進

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	17,406 千円	2023年度必要見込額	17,500 千円	2024年度必要見込額	17,500 千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
海援隊事業（再掲）	島しょ部に不足する公共的サービスの提供などの取組みを市民・民間団体と協働で行うことで，地域コミュニティの維持・向上を図る。

事業の内容

・交流・観光など地域力維持のための事業の委託又は支援
・公益的事業（交通空白地有償運送等）の運営支援又は委託
・島しょ部における行政課題の公聴，連絡調整，相談・指導
・集落活動を維持する取組

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	各島の地域担当職員と連携した事業推進	→	→
	まちづくり協議会の組織育成支援と協働	→	→
	民間団体との協働による公益的事業や交流・観光などの事業の実施	→	→

事業費	予算額	17,406 千円	必要見込額	17,500 千円	必要見込額	17,500 千円

２－６	市民参画・協働の推進	主担当課	協働のまちづくり課

〈基本方針〉

市民活動を更に進め，より笠岡らしい個性あるまちづくりを確立し，市民がいきいきと活躍する持続可能なまちを目指します。
潜在的な住民自治力を引き出し，様々なセクターや市役所内の複数の部署が地域や社会的な課題に関わることができるようなコーディネート機能を確立します。

【達成目標１】地域コミュニティであるまちづくり協議会への支援

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	43,970	千円	2023年度必要見込額	43,970	千円	2024年度必要見込額	43,970	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
魅力あるまちづくり事業	地縁組織であるまちづくり協議会と市役所との協働による市政の推進を図る。

事業の内容

まちづくり協議会の運営及び活動を支援するとともに，多くの市民にまちづくり協議会の活動に関わっていただけるように周知啓発を図る。2021年度に実施したまちづくり協議会制度見直しに基づいて，まちづくり協議会の位置づけをより明確にして，公民館等他団体との連携や市との協働を推進する。また，魅力あるまちづくり交付金制度の見直しにより，自主性を尊重し，透明性のある住民自治と持続可能な地域づくりを進めて行く。
さらに，地域の課題と目標を明確にする地域ごとのまちづくり計画の策定を全まちづくり協議会にすすめていく。策定にあたっては多くの多様な住民，団体の意見を聴くことで，新たな人材がまちづくりに関われるとともに地域全体で将来像を共有できる計画を作れるよう支援していく。
地域担当職員についても地域を支援し市との協働が推進できるよう研修等を実施するとともに，庁内システム活用や業務報告書などにより情報共有を行い，意識・能力向上を図る。

及び	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	魅力あるまちづくり交付金事業	→	→
	まちづくり計画策定	→	→
	まちづくり活動報告会	→	→
	地域担当職員制度	→	→
	まちづくり協議会研修会	→	→
	地域担当職員研修（まちづくり講演会）	→	→
	事業効果検証（事業効果検証）	→	→

事業費	予算額	43,970	千円	必要見込額	43,970	千円	必要見込額	43,970	千円

【達成目標２】多様な市民活動の促進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	16,269	千円	2023年度必要見込額	16,269	千円	2024年度必要見込額	16,269	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
市民との協働推進事業	志縁組織である市民活動団体や地域住民と市役所との協働による市政の推進を図る。

事業の内容

市民活動支援センターを拠点として，各市民活動団体の活動支援や団体相互の連携支援，及び市役所との連携等を推進する。
市民活動の活性化を推進するため，地域住民や住民自治組織に対し，各種補助等を実施する。

		2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	志縁型団体協働まちづくり事業補助金交付	→	→	
	ガバメントクラウドファンディング型志縁型団体協働まちづくり事業補助金交付	→	→	
	市民活動支援センター事業	→	→	
	この指とまれ講座開催	→	→	
	市民活動総合補償保険事業	→	→	

事業費	予算額	16,269	千円	必要見込額	16,269	千円	必要見込額	16,269	千円

【達成目標３】市民と共に考え，力を合わせて取り組む市役所づくり

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円	2024年度必要見込額	0	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
協働推進のための職員研修	積極的に市職員の地域まちづくり活動への参加・参画を促進する。

事業の内容

協働のまちづくりを推進するため，市職員研修等の機会を設け，地域におけるまちづくりの市や職員の役割などについて意識啓発を行う。また，地域の自立と住民の主体性を活かしながら，積極的に市職員の地域まちづくり活動への参加・参画を促進する。

		2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	職員研修（まちづくり講演会）	→	→	
	地域担当職員連絡会議	→	→	

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

２－７	多様な交流の促進	主担当課	協働のまちづくり課

〈基本方針〉

協働の取組によって国際交流に参加する市民を増やし，国際化に対応する人材を育成するとともに，笠岡に住んでいる外国人が生活しやすい環境をつくり，多文化共生のまちづくりを目指します。
友好都市等との交流を市民の積極的な参加により促進します。

【達成目標１】国際交流の促進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	11,550	千円	2023年度必要見込額	6,505	千円	2024年度必要見込額	6,505	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
笠岡国際交流協会との協働による交流事業，友好握手都市との交流事業等	在住の外国人や笠岡に訪れた外国人，友好握手都市等との交流を通じて，外国人との交流機会を増やし，あるいは国際感覚を養うための学習機会を設けることで，多文化共生社会についての理解を深める。

事業の内容

笠岡国際交流協会の活動支援，友好握手都市との交流推進，白石島国際交流ヴィラの運営補助を実施する。
また，外国人との交流機会につながる海外交流・派遣事業の実施や，国際感覚を養うための英語スピーチコンテストを開催する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡国際交流協会負担金支出（運営支援分）	→	→
	友好握手都市交流事業	→	→
	白石島国際交流ヴィラ運営支援	→	→
	笠岡市青少年海外交流事業	→	→
	英語スピーチコンテスト	→	→

事業費	予算額	11,550	千円	必要見込額	6,505	千円	必要見込額	6,505	千円

【達成目標２】外国人が生活しやすいまちづくり

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	1,047	千円	2023年度必要見込額	1,047	千円	2024年度必要見込額	1,047	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
日本語講座，日本語指導ボランティア養成講座の実施支援等	笠岡で暮らす外国人が生活しやすいよう，言語・生活の支援を行う。

事業の内容

在住外国人向けの日本語講座，日本人向けの日本語指導ボランティア養成講座実施について支援を行う。
また，在住外国人向け情報提供，相談窓口充実に向けた支援や市内の技能実習生を対象に，技能実習生同士の交流や生活するうえでの困りごとの相談などの話を聞く座談会を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡国際交流協会負担金支出（日本語講座・日本語指導ボランティア養成講座分）	→	→
	座談会の開催（笠岡国際交流協会と協働）	→	→

事業費	予算額	1,047	千円	必要見込額	1,047	千円	必要見込額	1,047	千円

【達成目標３】地域間交流の促進

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	300	千円	2023年度必要見込額	300	千円	2024年度必要見込額	300	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
交流支援事業	市民の友好都市交流の意識を醸成し，友好都市・島根県大田市との住民交流の支援・促進を図る。

事業の内容

交流事業補助金は，大田市との交流を行う団体に対して，交流にかかる経費の一部について補助金を交付する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	交流事業補助金	→	→

事業費	予算額	300	千円	必要見込額	300	千円	必要見込額	300	千円

２－８	広域連携の推進	主担当課	企画政策課

〈基本方針〉

限られた行政資源を有効活用するため，近隣の市町との広域的な連携や多様な主体との連携を推進し，行政運営の効率化を図るとともに地域の活性化を図ります。

【達成目標１】近隣市町との連携の推進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	28	千円	2023年度必要見込額	28	千円	2024年度必要見込額	28	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
広域連携事業	行政サービスの質の低下，コストの増加を回避し，行政運営の効率化を図る。

事業の内容

高梁川流域圏，備後圏，井笠圏の３つの圏域での広域連携を推進する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	高梁川流域圏及び備後圏における連携	→	→
	井笠圏域振興協議会事務	→	→

事業費	予算額	28	千円	必要見込額	28	千円	必要見込額	28	千円

【達成目標２】域学連携の推進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	70	千円	2023年度必要見込額	70	千円	2024年度必要見込額	70	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
域学連携事業	地域住民，学生，各種団体等の協働により，地域課題解決及び地域活性化を図る。

事業の内容

地（知）の拠点大学である岡山県立大学等を支援し，地域住民，各種団体等との域学連携を推進する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	岡山県立大学及び関係大学との連携強化	→	→
	岡山県立大学が実施する岡山創生学の支援	→	→
	地域で活動する高校，大学等との協働	→	→

事業費	予算額	70	千円	必要見込額	70	千円	必要見込額	70	千円

３－１	子ども・子育て環境の整備	主担当課	子育て支援課

〈基本方針〉

将来の笠岡市を担う子どもたちの成長は，家庭や地域にとって大きな喜びです。子どもが健やかに育ち，子育て家庭が安心して子どもを産み育てられるよう，就学前教育・保育施設再編整備等の環境づくりを進め，子育てをみんなで支えるまちの実現を目指します。

【達成目標１】安心して子どもを産み育てられる環境

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	109,779	千円	2023年度必要見込額	108,029	千円	2024年度必要見込額	108,029	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
子どもの健やかな育ちの支援	子育て家庭を対象に，保護者の育児不安・ストレスを解消し，安心して子育てができるよう，妊娠期から子育て期にわたり，切れ目のない支援を行う。

事業の内容

・妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し，保護者及び子育て世帯への支援・相談を行う。
・子育て支援コンシェルジュを配置し，妊婦及び子育て中の保護者に対し，情報提供等を行う。
・電子母子手帳アプリの普及やＡＩによる相談システムの活用によりデジタル化を推進する。
・若い世代への子育て意識を啓発する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	子育て世代包括支援センター運営	→	→
	子育て支援コンシェルジュ	→	→
	ＡＩによる相談システムの導入	ＡＩによる相談システムの運用	→
	母子健康手帳アプリ運用	→	→
	若い世代の子育て意識啓発事業	→	→

事業費	予算額	17,651	千円	必要見込額	15,901	千円	必要見込額	15,901	千円

事業名	事業の目的
親子の健康保持と増進	安心感ある妊娠・出産への支援を行うと共に親子の健康づくりを推進する。

事業の内容

・予防接種法に基づく定期接種を実施し，岡山県内相互乗り入れ制度などにより被接種者への負担軽減を図る。
・妊産婦の健康管理を図り，疾病の予防，早期発見を目的に健康診査を行う。
・子どもの発達確認や健康維持・増進，疾病の早期発見を目的に健康診査を行う。
・妊娠期から産後期の母親の健康管理を進め，子どもの健やかな発達・発育を促すための支援を行う。
・子どもの望ましい食習慣を実践する力が身につくように，保護者を対象に食育を実施する。
・妊娠希望者等に風しんの予防接種費用の助成を行い，先天性風しん症候群の発症を予防する。
・おたふくかぜの予防接種費用の一部助成を行い，子どもの健康な成長を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	定期予防接種の実施	→	→
	妊産婦，乳幼児健康診査の実施	→	→
	訪問指導の実施（乳児全戸訪問，養育支援訪問事業など）	→	→
	産後ケア事業の実施	→	→
	健康教育，健康相談の実施（食育推進を含む）	→	→
	任意予防接種費用の助成	→	→

事業費	予算額	92,128 千円	必要見込額	92,128 千円	必要見込額	92,128 千円

【達成目標２】子どもを健やかに育てるための家庭支援の充実

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	443,098 千円	2023年度必要見込額	462,579 千円	2024年度必要見込額	461,103 千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
子育て支援拠点事業	公的支援による保育サービスを補完するために地域ぐるみでの子育て支援を行う。

事業の内容

・乳幼児及びその保護者が交流を行う場所を開設し，子育てについての相談，情報提供，助言その他の援助活動を行う。
・子どもたちや親子が遊びを通じて，子どもの健康，体力を増進し情操を豊かにする活動を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
	地域子育て支援センター事業の実施	→	→
	大井児童館の運営	→	→
	つどいの広場事業の実施	→	→
	母親クラブへの助成	→	→

事業費	予算額	51,318 千円	必要見込額	61,808 千円	必要見込額	61,808 千円

事業名	事業の目的
養育支援事業	子育てへの不安や,親子関係等の問題等に対し,保護者が安心して子育てに向き合えるよう支援する。 また，子どもの健やかな成長のため,権利保障に努める。

事業の内容

・子育て不安や育児困難感に対して保護者が安心感をもてるよう，子どもの心身の安全保障にも配慮しながら相談及び支援を行う。
・子どもとの望ましい関わり方を普及させるために，保護者を対象とした研修会を開催する。
・子どもの発達について，関係機関と連携し就学前から支援を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	こども家庭総合支援拠点事業の実施	→	→
	子育て技法の普及	→	→
	発達支援に関わる事業（４歳児発達支援事業・発達支援コーディネーター事業含む）	→	→

事業費	予算額	14,730 千円	必要見込額	14,730 千円	必要見込額	14,730 千円

事業名	事業の目的
子育てにかかる経済負担の軽減	教育費・医療費等の保育サービスにかかる保護者負担の軽減を図る。

事業の内容

・子どもを望む家庭及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図り，安心して子育てできる環境づくりを行う。
・母子・父子家庭等の生活の安定と自立を図る。
・ＤＶ等で支援が必要な母子家庭については，母子生活支援施設に入所措置する。

	2022年度	2023年度	2024年度
	不妊・不育治療費の助成	→	→
	助産施設入所事務	→	→
	妊産婦の医療費の助成	→	→
	未熟児医療養育医療の給付	→	→
	子ども医療費公費負担制度	→	→
	児童扶養手当の支給	→	→

事業費	予算額	377,050 千円	必要見込額	386,041 千円	必要見込額	384,565 千円

【達成目標３】安心・安全な子育て環境の充実

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	1,707,395	千円	2023年度必要見込額	1,964,207	千円	2024年度必要見込額	1,587,072	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
子ども・子育て支援等事業	児童及び保護者を対象に，必要に応じて多様な子育て支援サービスの提供や，自宅以外の様々な居場所をつくり，子育てを支援することにより，子どもの健やかな成長を支える。

事業の内容

子育て家庭のニーズに対応するため，多様な子育て支援サービスの提供や，児童が安心して過ごせる自宅以外の居場所をつくる。

	2022年度	2023年度	2024年度
	子育てステーションの設置・運営	→子育てステーションの運営	→
	一時預かり事業の実施	→	→
	病児・病後児保育事業の実施	→	→
	子育て短期支援事業の実施	→	→
	ファミリーサポートセンター事業の実施	→	→
	フリースペース運営事業補助	→	→
	子どもの食と居場所づくり支援事業	→	→
	離島地域協働型保育支援事業	→	→

事業費	予算額	147,357	千円	必要見込額	84,799	千円	必要見込額	84,727	千円

事業名	事業の目的
放課後児童健全育成の推進	保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に，小学校の授業終了後及び長期休暇時に，放課後児童クラブにより，児童の健全な育成を図る。

事業の内容

核家族化の進行と，女性の就労が増える中，市内の小学校区単位に放課後児童クラブを設置し，運営を各地域の運営委員会に委託し，放課後等の児童が安心して過ごせる居場所を提供する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	放課後児童クラブの運営	→	→
	放課後児童クラブの施設整備	→	→
	利用者負担金の補助	→	→
	支援員のスキルアップ事業の実施	→	→
	寺子屋事業の実施	→	→

事業費	予算額	167,010	千円	必要見込額	145,046	千円	必要見込額	145,046	千円

事業名	事業の目的
認定こども園整備事業	老朽化した施設の建替を行い，児童が安心・安全に過ごせる施設環境の充実を図る。

事業の内容

ひまわり認定こども園を旧学校給食センター跡地に移転立替する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	給食センター解体工事	建物建築工事	外構，舗装工事
	建物実施設計	工事監理	
	用地測量・地質調査		

事業費	予算額	99,300	千円	必要見込額	445,500	千円	必要見込額	73,300	千円

事業名	事業の目的
公立保育所管理運営事業	保育を必要とする児童を保育する施設として，健康，安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し，自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより，健全な心身の発達を図る。

事業の内容

国の施設最低基準及び保育所保育指針に基づく，安定した保育業務を実施するとともに，入所児童の健全な心身の発達に必要な保育環境の確保，保育サービスの充実を図る。
また，発達段階に応じた適正な集団規模の確保が困難な施設について，再編を検討する。
認定こども園移行に向けて，職員研修の実施等移行準備を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	障がい児保育に対応するために職員の資質向上	→	→
	老朽化した施設の整備の推進	→	→
	地域における子育て支援拠点としての機能強化	→	→
	保育料収納率の向上	→	→
	保育料・副食費減免拡充事業	→	→
	施設の再編を検討	→	→
	地域活動事業の実施	→	→
	認定こども園移行に伴う職員研修等	→	→

事業費	予算額	102,300	千円	必要見込額	102,197	千円	必要見込額	102,094	千円

事業名	事業の目的
私立保育所運営委託等事業	保育を必要とする児童を保育する施設として，健康，安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し，自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより，健全な心身の発達を図る。

事業の内容

市内私立保育所，認定こども園及び市の認可施設である事業所内保育所に対して運営費を支弁し，国の施設最低基準及び保育所保育指針に基づく，安定した保育業務の実施を図るとともに，入所児童の健全な心身の発達に必要な保育環境の確保，保育サービスの充実を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	適切な運営費支弁	→	→
	保育所職員の研修への参加促進	→	→
	保育料・副食費減免拡充事業	→	→
	地域活動事業の実施	→	→
	乳児保育促進事業	→	→
	障害児保育促進事業	→	→
	確認審査の実施	→	→

事業費	予算額	1,011,438 千円	必要見込額	1,007,395 千円	必要見込額	1,003,355 千円

事業名	事業の目的
公立認定こども園管理運営事業	幼児教育・保育を一体的に行い，合わせて地域で必要とする子育て支援事業を実施する施設として，保護者や地域の多様化するニーズに応えるため，一定の集団規模による多様な体験を行い，より質の高い教育・保育を実施することで子育て環境の充実を図る。

事業の内容

認定こども園法に定める幼保連携型認定こども園として，教育基本法に基づく幼児期の学校教育を行うことで幼児の健やかな心身の発達を助長し，また児童福祉法等に従い，保護者の就労等で保育の必要な子どもの保育を行うことで安定した生活リズムを育み，健全な心身の発達を図る。さらに，通園する園児の家庭に限らず地域の子育て家庭を対象に子育て支援事業を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	就学前の子どもに幼児教育・保育を提供するための職員配置の充実	→	→
	多様化する保護者ニーズに対応するために職員の資質向上	→	→
	施設の整備の推進	→	→
	地域における子育て支援拠点としての機能強化	→	→
	保育料・副食費減免拡充事業	→	→
	地域活動事業の実施	→	→

事業費	予算額	179,990 千円	必要見込額	179,270 千円	必要見込額	178,550 千円

３－２	学校教育の充実	主担当課	学校教育課， 教育総務課

〈基本方針〉

新しい時代に必要となる資質・能力を備え，笠岡を愛し，共に生きていこうとする子どもたちの育成を目指し，「自立して，共に生きる子どもを育てる学校教育」を推進します。
子どもたちが学校生活を通し，多様な個性と出会い，よりよい人間関係を築きながら教育活動を展開するため，一定規模の集団を確保しつつ，就学前教育から義務教育へのつながりを大切にし，「学び」「育ち」「教育環境」の連続性を目指した小中一貫教育を推進します。

【達成目標１】郷土愛の育成

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	1,680	千円	2023年度 必要見込額	1,680	千円	2024年度 必要見込額	1,680	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
郷土愛育成推進事業	笠岡の自然，歴史，文化，人物等と関わる学習を通して，郷土への愛着をもった豊かな心を育成する。

事業の内容

・中学２年生において，地域の事業所での職場体験を実施する。
・体験的な学習や環境整備を通じて，児童生徒の豊かな心を育成する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	いきいきチャレンジたいけん事業			→			→		
	豊かな心を育む総合推進事業			→			→		
事業費	予算額	1,680	千円	必要見込額	1,680	千円	必要見込額	1,680	千円

【達成目標２】学力の向上

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	193,963	千円	2023年度必要見込額	193,963	千円	2024年度必要見込額	193,963	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
情報教育推進事業	ＩＣＴ機器を活用した授業により，児童生徒の学力向上を図る。 発達段階に応じメディアや情報が有効に利用・活用できる能力をつける。

事業の内容

新学習指導要領の趣旨を踏まえて，コンピュータ等の更新を行う。学校・家庭でＩＣＴ活用授業が実施できる環境・体制づくりを行う。児童生徒の情報活用能力を育成する実践や情報モラル教育の充実を図るために教員研修を実施したり環境・教材を整備したりする。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	ＩＣＴの活用による家庭学習と情報活用能力の育成	→	→
	教員のＩＣＴ活用指導力・授業力の向上	→	→
	ＩＣＴ活用による授業改善	→	→
	ICT支援員配置事業	→	→
	校務支援システム活用事業	→	→
	特別支援学級におけるＩＣＴ機器の活用	→	→
	ＩＣＴ機器更新事業	→	→

事業費	予算額	123,726	千円	必要見込額	123,726	千円	必要見込額	123,726	千円

事業名	事業の目的
確かな学力・豊かな心育成事業	それぞれの発達段階に応じた教育活動を意図的，計画的に実践することにより，確かな学力と豊かな心の育成を図る。

事業の内容

・「学力・学習状況改善プラン」に基づいて，段階的・具体的な取組を行う。
・放課後や休日に地域人材を活用した学習会を開催したり理科支援員を配置したりして，児童の基礎学力の定着・授業の充実を図る。
・外国語指導助手を増員し，外国語教育（外国語活動）の充実を図る。
・道徳教育や総合的な学習の時間等の充実を図り，豊かな心を育成する。
・極小規模校のメリットを生かした特認校制度（学区の弾力的運用）を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	「学力・学習状況改善プラン」の推進と検証 取組の重点：「指導方法の工夫改善」	→	→
	教科等研究委員会の研究及び指針の活用	→	→
	笠岡市わくわくシーサイドスクール	→	→
	神島外小・中学校転入学特別制度	→	→
	外国語指導助手を活用した授業の充実 外国語科に向けた授業改善	→	→
	観察・実験等を重視した指導の充実	→	→
	豊かな心を育成するための事業の実施(再掲)	→	→
	休日・放課後の学習会開催	→	→
	小中学校指導者用デジタル教科書及びデジタル教材の効果的な活用	→	→
	小規模校の交流	→	→
事業費	予算額　67,537　千円	必要見込額　67,537　千円	必要見込額　67,537　千円

事業名	事業の目的
幼児教育推進事業	幼児の健やかな心身の成長を助長するために，教職員や保護者，幼児教育関係機関等が一体となって子育て支援を行う。

事業の内容

・子育て支援課と連携した「４歳児発達支援事業」の充実を図り，その充実を図る。
・園が保護者や地域に意図的・計画的に学びの場や相談の場を設定して，子育て力の向上を図る。
・保幼こ小の教職員の交流や子どもたちの交流活動を推進し，保幼こ小の円滑な接続を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	幼稚園教育・施設の充実 就学前教育の充実	→	→
	家庭教育の充実	→	→
	就学前教育と小学校との連携	→	→
	保幼こ小連携事業	→	→
	子育て支援課と連携した「4歳児発達支援事業」の充実	→	→
	保幼一体化の推進	→	→

事業費	予算額	2,100 千円	必要見込額	2,100 千円	必要見込額	2,100 千円

事業名	事業の目的
教職員研修事業	子どもたちの人間形成の指導と援助のため，教育課程を把握し，教員の力量を高め，よりよい指導のあり方を求める。

事業の内容

・市内全教職員で自主的な研究組織「教育研修所」を組織し，それぞれで部会を組織し，授業研究を中心とした研究に努める。
・学校を指定して，今日的な教育課題に２年ないし３年かけて研究を進める。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	研究指定校における研究の推進並びに発表	→	→
	教育研修所の各部会における研修	→	→
	教育課題に応じた研修	→	→

事業費	予算額	600 千円	必要見込額	600 千円	必要見込額	600 千円

【達成目標３】共生の心の育成

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	78,221	千円	2023年度必要見込額	78,221	千円	2024年度必要見込額	78,221	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
特別支援教育推進事業	「特別支援教育推進計画」に基づいて，発達障害等，障がいのある幼児・児童・生徒の教育的ニーズを早期に把握するとともに，関係機関と連携しながら，幼児期からの一貫した継続的・総合的な支援体制の充実を図る。

事業の内容

・幼稚園や保育所・こども園の集団生活において困り感のある幼児を把握し，支援を行う。
・就学時等に連絡会を実施し，関係者が情報を共有しながら継続的な支援を行う。
・総合教育相談支援センターに巡回カウンセラーを配置し，ケースに対する専門的なアドバイスを行う。
・幼小中における組織的な支援を充実させるため，教育支援員を配置する。
・笠岡学園等の協力を得て，幼稚園教諭，保育教諭，保育士等の研修会の充実を図る。
・長期的・継続的な支援を充実させるため，相談支援ファイル等について検討する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	「4歳児発達支援事業」の充実	→	→
	個別支援シートに基づく，具体的な支援	→	→
	発達障害に関する巡回相談	→	→
	巡回カウンセラー，教育支援員の拡充	→	→
	非常勤支援員の配置	→	→
	コーディネーター，教育支援員の研修	→	→
	個別の支援計画や指導計画の整備	→	→

事業費	予算額	42,119	千円	必要見込額	42,119	千円	必要見込額	42,119	千円

事業名	事業の目的
生徒指導・進路指導総合推進事業	生徒指導上の諸問題に対して，専門家や関係機関と連携しながら対応するとともに，未然防止の観点から早期支援を充実させる。

事業の内容

・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー，特別支援教育指導員等を活用した支援を行う。
・総合教育相談支援センターへのカウンセラーの配置を充実させる。
・職場体験やオープンスクールへの参加をキャリア教育に位置づける。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	いじめ不登校対策総合推進事業	→	→
	総合教育相談支援センター等の相談体制の充実	→	→
	スクールソーシャルワーカーの活用	→	→
	関係機関と連携したチーム対応の充実	→	→
	早期からの個に応じた支援体制の確立と活動	→	→

事業費	予算額	36,102	千円	必要見込額	36,102	千円	必要見込額	36,102	千円

【達成目標４】小中一貫教育及び学校規模適正化の実施

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	25,830	千円	2023年度必要見込額	333,701	千円	2024年度必要見込額	1,811,701	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
小中一貫教育・学校規模適正化事業	学力向上や生徒指導の充実の観点から，全ての学校において義務教育９年間を見通した教育システムづくりを行う。

事業の内容

・笠岡市における小中一貫教育の教育内容・カリキュラムの作成
・小中一貫教育を推進する教育システム・学校の在り方の構築

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	小中一貫教育の実施(試行)	小中一貫教育の実施	→
	小中一貫教育推進体制の構築・運用・改善	小中一貫教育推進体制の運用・改善	→
	９年間を見通したカリキュラムの運用と改善	→	→
	乗り入れ授業・合同授業の充実	→	→
	小学校高学年への一部教科担任制の導入	→	→
	小中一貫教育システムの保護者への情報提供	→	→
	望ましい一体型施設の設備方針・基本構想・基本計画の策定	一体型施設の実施設計	一体型施設の建設工事
	学校規模適正化に対する住民理解を深める説明・情報提供	→	→

事業費	予算額	25,830	千円	必要見込額	333,701	千円	必要見込額	1,811,701	千円

３－３	生涯学習の推進	主担当課	生涯学習課

〈基本方針〉

市民誰もが自由に学ぶことができ，その成果が適切に活かされる生涯学習社会を構築するため，市民の生涯学習を推進するとともに，環境の整備推進を図ります。
市民一人一人の豊かな学びにより地域力を高め，自立した地域社会の形成を目指します。
行政・家庭・地域・学校・関係機関等の連携を強化し，地域ぐるみで活動の拡大を目指します。

【達成目標１】市民誰もが学びたいときに学ぶことができる機会の提供

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	181,419	千円	2023年度必要見込額	164,762	千円	2024年度必要見込額	168,190	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
生涯学習機会の創出事業	市民に多様な学習機会を提供する。

事業の内容

・市民ニーズに応じた学習機会の提供，学習内容の充実
・市民への学習情報の提供，情報誌の発行
・広域連携による学習機会の創出

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	まちづくり出前講座	→	→
	備後圏域連携中枢拠点事業	→	→
	県西部の文化事業	→	→
	たくましい笠岡っ子事業	→	→
	かさおか子どもセンター事業	→	→
	生涯学習カレンダーの作成・配布	→	→

事業費	予算額	245	千円	必要見込額	245	千円	必要見込額	245	千円

事業名	事業の目的
公民館活動	地域住民の最も身近な学習拠点として，地域住民の教養の向上と健康の増進を図るとともに，地域の交流の場となり，地域づくりの拠点としての地域コミュニティの形成を図る。

事業の内容

・住民の学習ニーズや地域の実情に応じた多様な学習機会を提供するとともに，子どもから高齢者まで，すべての世代が地域づくりに参加できるような各種事業を実施する。
・住民が公民館を安全安心に利用できる環境を整備するとともに，指定避難所としての機能向上を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	公民館管理運営	→	→
	公民館施設整備	→	→
	公民館活動助成事業	→	→
事業費	予算額　99,404　千円	必要見込額　99,247　千円	必要見込額　97,969　千円

事業名	事業の目的
図書館事業	市民のニーズに対応した資料の収集や情報発信をするとともに，市民が気軽に集える施設を目指す。

事業の内容

・市民のニーズに対応できる資料の収集や提供・情報発信を行う。
・行事の開催や施設整備を行うことにより，図書館の利用の促進につなげる。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	図書館・視聴覚ライブラリー管理運営	→	→
	図書館行事	→	→
	図書整備	→	→
	ブックスタート事業	→	→
	図書館システムリース料	→	図書館システム更新
	移動図書館車「かぶとがに号」更新		
事業費	予算額　81,770　千円	必要見込額　65,270　千円	必要見込額　69,976　千円

【達成目標２】生涯学習によるまちづくり

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	1,072	千円	2023年度 必要見込額	1,072	千円	2024年度 必要見込額	1,072	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
生涯学習推進事業	市民がいつでも自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされる生涯学習社会の構築を図る。

事業の内容

・知識，技能を習得し，生涯学習活動を推進する。
・習得した知識，技能を活かし，活力あるまちづくりを実践する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	生涯学習フェスティバル	→	→
	明るい家庭づくり作文	→	→
	若いいちょうの木の集い	→	→
	スピーチコンテスト	→	→

事業費	予算額	1,072	千円	必要見込額	1,072	千円	必要見込額	1,072	千円

【達成目標３】家庭・地域・学校と一体となった地域ぐるみの教育支援

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	9,069	千円	2023年度 必要見込額	9,069	千円	2024年度 必要見込額	9,069	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
地域ぐるみの教育支援事業	家庭・地域・学校における人と人とのつながりを広げる交流を盛んにする。

事業の内容

・関係機関等と連携を取りながら地域の人材育成に取り組む等，地域の教育力の向上を図る。
・子どもたちが安全・安心に学習できる環境を整備する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	放課後子ども教室推進事業	→	→
	土曜日教育支援事業	→	→
	地域学校協働本部事業	→	→
	親育ち応援学習プログラム	→	→

事業費	予算額	4,180	千円	必要見込額	4,180	千円	必要見込額	4,180	千円

事業名	事業の目的
青少年健全育成事業	地域全体で子どもの健やかな成長を見守る。

事業の内容

・関係機関や団体と連携を図りながら，地域で見守り活動を行う。
・育成者としてのスキルアップを目指す。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	総合教育相談支援センター事業（青少年健全育成業務）	→	→
	青少年育成地区活動推進事業	→	→
	青少年健全育成推進大会	→	→

事業費	予算額	4,889	千円	必要見込額	4,889	千円	必要見込額	4,889	千円

【達成目標４】社会教育に取り組む市民や団体との協働と支援

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	1,945	千円	2023年度必要見込額	1,945	千円	2024年度必要見込額	1,945	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
社会教育団体等協働支援事業	市民団体等の育成・支援を行い，協働事業を実施する。 活力のある地域社会の形成を目指す。

事業の内容

・社会教育関係団体・市民団体との協働による事業を進める。
・市民の知恵や力をまちづくりに発揮する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	子ども会連絡協議会の指導・育成	→	→
	笠岡市婦人協議会の指導・育成	→	→
	笠岡市PTA連合会の指導・育成	→	→
	託児ボランティアの支援	→	→
	生涯学習諸学級事業	→	→
	子どもフェスティバル	→	→

事業費	予算額	1,945	千円	必要見込額	1,945	千円	必要見込額	1,945	千円

３－４	スポーツの振興	主担当課	スポーツ推進課

〈基本方針〉

子どもから高齢者まで，誰もが生涯を通して健康で活力に満ちた生活を送るため，いつでも，どこでも，誰でもスポーツが楽しめるまちを目指します。
優れた選手を育成するため，競技団体，クラブチーム，部活動等との連携を深め，競技力強化を行います。
施設の整備・改修を計画的に進めるとともに，スポーツ・レクリエーション活動に取り組める場を提供します。

【達成目標１】生涯スポーツ活動の活発化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	3,484	千円	2023年度必要見込額	3,484	千円	2024年度必要見込額	3,484	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
スポーツ振興事業	市民が気軽にスポーツを楽しめるようきっかけづくりをし，健康づくり，体力づくりを支援する。

事業の内容

・各種スポーツ教室の開催，生涯スポーツの推進により，体力と運動能力の向上，健康増進を図る。
・市民ニーズに対応した多彩なスポーツ情報，ネットワーク機能の充実を図り情報を発信する。
・クラブ活動種目の多様化と指導者の育成により，総合型地域スポーツクラブの推進を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	スポーツ教室の開催	→	→
	ニュースポーツの普及活動	→	→
	各種スポーツイベント，教室，スポーツサークルの情報提供	→	→
	クラブチームの育成・活動支援	→	→

事業費	予算額	3,484	千円	必要見込額	3,484	千円	必要見込額	3,484	千円

【達成目標２】競技スポーツの強化・アスリートの育成

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	11,739	千円	2023年度必要見込額	11,739	千円	2024年度必要見込額	11,739	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
競技スポーツ強化事業	スポーツ人口を増やし，競技スポーツを志向する人の競技力の向上を図る。

事業の内容

・公益財団法人笠岡市・文化スポーツ振興財団やスポーツ協会と協働して，競技団体等へ支援を行い，競技力を強化する。
・スポーツ指導者を育成するとともに，競技スポーツの強化・アスリートの育成を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	スポーツ関係団体の活動支援	→	→
	国際・全国・中国大会出場者の支援	→	→
	研修会，講習会の開催や支援	→	→
	大会・強化練習等の開催，誘致	→	→
	ロードレース大会をはじめとする各種スポーツ大会の開催	→	→
	幼児スポーツ教室の開催	→	→

事業費	予算額	11,739	千円	必要見込額	11,739	千円	必要見込額	11,739	千円

【達成目標３】誰もが利用しやすいスポーツ施設の整備

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	93,520	千円	2023年度必要見込額	93,520	千円	2024年度必要見込額	93,520	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
体育施設整備事業	市民が気軽にスポーツを楽しめるスポーツ環境の整備を図る。

事業の内容

・利用しやすいスポーツ環境を整備する。
・老朽化した施設の改修，既存施設の有効活用。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	利用しやすい施設の管理・運営	→	→
	夜間照明施設等のLED化	→	→
	老朽化した既存体育施設の改修・整備（新25ｍプールにおける民間活力導入可能性検討）	→ 新25ｍプール設計・施工	→

事業費	予算額	93,520	千円	必要見込額	93,520	千円	必要見込額	93,520	千円

３－５	歴史の継承・文化の振興・カブトガニの保護と活用	主担当課	生涯学習課

〈基本方針〉

豊かな歴史・伝統を持つ笠岡市にとってかけがえのない文化財を保護・活用します。
市民が文化に親しみ文化活動に参加できる環境をつくり，文化・芸術の担い手を育成します。
国の天然記念物に指定されているカブトガニ繁殖地の保全に努め，繁殖地内でのカブトガニの増加を目指すとともに，「カブトガニのまち笠岡」の知名度を高めていきます。

【達成目標１】文化財の保護・活用

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	7,479	千円	2023年度必要見込額	11,905	千円	2024年度必要見込額	7,200	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
文化財保護事業	笠岡市の豊かな歴史と伝統を次の世代に伝えるため，重要な文化財を保護する。

事業の内容

・文化財を調査・指定して保護する。
・白石踊の後継者育成を進める。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	文化財の保護・管理	→	→
	白石踊後継者育成事業	→	→

事業費	予算額	2,905	千円	必要見込額	7,705	千円	必要見込額	3,000	千円

事業名	事業の目的
文化財活用事業	文化財を活用することで笠岡市の魅力を広く伝えるとともに，地域への理解と愛着を深める。

事業の内容

・文化財の公開・活用を進める。
・郷土館及び市所有文化財を管理・活用する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡ふるさと再発見事業	→	→
	郷土館，笠岡市井笠鉄道記念館，長福寺裏山古墳群管理・活用	→	→

事業費	予算額	4,574	千円	必要見込額	4,200	千円	必要見込額	4,200	千円

【達成目標２】竹喬美術館の活性化と館蔵品の充実

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	18,854	千円	2023年度必要見込額	20,000	千円	2024年度必要見込額	20,000	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
展覧会事業	美術館を活性化することで，市民が芸術に親しむ機会を増やす。

事業の内容

入館者の増加を図るため，魅力的な大規模展を開催する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	開館40周年記念　栖鳳と京都の近代日本画	特別展　三重県立美術館所蔵　近代日本画名品展（仮称）	竹喬　春を描く
	特別展　開館40周年記念　山元春挙展	花鳥画　百花繚乱	竹喬の素描
	開館40周年記念　移ろふ自然　小野竹喬	特別展　入江酉一郎展	特別展　10代の画家が描いた絵画
	特別展　開館40周年記念　洋画の玉手箱　谷コレクション	上島鳳山と近代大阪の日本画	特別展　京都と東京　近代日本画の系譜を辿る
	開館40周年記念　清水比庵展	特別展　長谷川町子が愛した美術	岡山の近代日本画

事業費	予算額	18,854	千円	必要見込額	20,000	千円	必要見込額	20,000	千円

事業名	事業の目的
美術品の収集	館蔵品を充実させるため，美術品の収集を継続する。

事業の内容

美術品の寄贈受入，購入を進め竹喬芸術の全容を体系化する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	寄贈（２０点）	寄贈（２０点）	寄贈（２０点）
	購入（０点）	購入（０点）	購入（０点）

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

【達成目標３】芸術文化活動の振興・交流と担い手の育成

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	164,557	千円	2023年度必要見込額	37,882	千円	2024年度必要見込額	39,882	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
芸術・文化活動推進事業	芸術・文化活動を活性化し，文化意識を高める。

事業の内容

各種文化事業を通して，芸術・文化活動の主体者としての参加を働きかけるとともに優れた芸術・文化に接する機会を提供する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	文化行事（芸能祭・文化祭など）	→	→
	能・狂言体験学習	→	→

事業費	予算額	1,426	千円	必要見込額	1,426	千円	必要見込額	1,426	千円

事業名	事業の目的
文芸振興事業	文芸創作活動を活発化させ，文芸創作活動をする市民を増やす。

事業の内容

木山捷平文学選奨を継続して文芸作品を公募し，優れた作品を表彰する。また，郷土の文学者の顕彰を行う。一連の事業によって，笠岡市を全国に発信する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	木山捷平文学選奨	→	→
	郷土文学者顕彰事業 木山捷平生家駐車場整備事業	→	→

事業費	予算額	5,071	千円	必要見込額	8,796	千円	必要見込額	10,796	千円

事業名	事業の目的
市民会館維持整備事業	文化向上の拠点として，市民会館の維持・整備を行う。

事業の内容

施設の長寿命化のために必要な修理及び整備を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
内容取組	市民会館の維持・整備（外壁･防水，舞台照明機器リース）	市民会館の維持・整備（舞台照明機器リース）	→

事業費	予算額	158,060	千円	必要見込額	27,660	千円	必要見込額	27,660	千円

【達成目標４】カブトガニの保護とカブトガニ博物館の運営

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	50,214	千円	2023年度必要見込額	67,485	千円	2024年度必要見込額	47,157	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
カブトガニの保護	繁殖地内のカブトガニの増殖に取り組むとともに，カブトガニの生息環境を良好に保つため，繁殖地の保護を行う。

事業の内容

・カブトガニ幼生の飼育・放流を行う。
・繁殖地内での産卵・幼生・成体調査を行う。
・監視活動，干潟、砂浜の保護活動を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	幼生の飼育・放流事業			→			→		
	繁殖地内での産卵・幼生・成体調査			→			→		
	監視活動，干潟・砂浜の保護活動			→			→		
	飼育施設改修			→			→		
事業費	予算額	12,352	千円	必要見込額	12,023	千円	必要見込額	11,695	千円

事業名	事業の目的
カブトガニ博物館の運営	魅力的な特別展を開催するとともに，積極的に情報発信し，入館者の増加を目指す。

事業の内容

・特別展示，特別陳列展示を開催する。
・博物館のＰＲをホームページなどで積極的に行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	魅力ある企画展の開催（年２回）			→			→		
	計画的な施設の改修,整備			→			→		
	屋外展示恐竜模型の改修			→			→		
事業費	予算額	37,862	千円	必要見込額	55,462	千円	必要見込額	35,462	千円

３－６	人権・男女共同参画・平和	主担当課	人権推進課

〈基本方針〉

全ての市民が様々な分野で，個性と能力を十分に発揮するとともに，互いにその人権を尊重しつつ，いきいきと心豊かに共生できる社会の実現を目指します。また，人権侵害につながる戦争を二度と繰り返さないために，平和の大切さに気づき，平和な社会を築いていこうとする意識を高めます。

【達成目標１】人権に対する正しい理解と人権意識の高揚

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	15,510	千円	2023年度必要見込額	13,654	千円	2024年度必要見込額	13,654	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
人権啓発事業	地域，家庭，職域その他様々な場において人権尊重に対する市民の理解を深め，日常生活において態度や行動に現れるような人権感覚を身につけてもらう。

事業の内容

女性，子ども，高齢者，障がいのある人，性的マイノリティ，同和問題，患者など様々な人権に関わる課題について，著名な講師による講演会の開催，啓発のための人権パネル展示，さらには啓発の講師となるリーダーの研修を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	人権講演会	→	→
	人権啓発講座	→	→
	人権啓発バンクによる活動	→	→
	人権スポーツふれあい教室	→	→
	人権文化祭	→	→
	障がいのある人に対する理解を深める研修・事例検討の実施	→	→

事業費	予算額	1,271	千円	必要見込額	1,221	千円	必要見込額	1,221	千円

事業名	事業の目的
人権教育推進事業	・幼児・児童・生徒に対し，発達段階に応じた人権教育を進め，人権尊重の精神を養う。 ・保護者の人権意識をより高め、家庭における人権意識の高揚を図る。 ・学校・社会教育において指導的立場にある者の研修を進め，人権尊重の環境づくりを推進する。 ・地域公民館を拠点とした人権教育，啓発を進め，共生社会の実現を目指す。 ・人権課題にかかわり配慮を要する児童・生徒の自立を支援する。

事業の内容

・人権教育推進委員会の開催。
・学校教育における人権教育推進体制の確立，全体計画の作成。
・幼，小，中学校（園）におけるPTA人権教育研修会の実施。
・地域公民館等での人権教育，啓発事業の実施。
・教職員，社会教育関係者等を対象とした人権教育指導者講座の実施。
・人権課題にかかわり配慮を要する児童生徒の自立支援（学習会等）
・教育集会所を拠点とする同和問題に関する課題解決を目指す諸活動を実施。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	学校教育での人権教育 　学校教育における人権教育の体系的な推進	→		→			→		
	人権教育指導者研修事業 　人権教育指導者講座の実施	→		→			→		
	社会教育での人権教育 　地域公民館等で人権教育，啓発事業の実施	→		→			→		
	教育集会所運営事業 　笠岡市教育集会所の運営	→		→			→		
	配慮を要する児童生徒の自立支援	→		→			→		
	笠岡市人権教育推進委員会の開催	→		→			→		
事業費	予算額	2,414	千円	必要見込額	2,414	千円	必要見込額	2,414	千円

事業名	事業の目的
人権推進事業	国民に保障されている基本的人権を擁護し，自由人権思想の普及，高揚を図るため，市は人権尊重の視点に立った市政と施策を推進し，市民は自らが人権尊重の都市づくりの担い手としてその実現に努めていく。

事業の内容

・人権施策基本方針その他人権施策について調査・審議及び推進する，人権施策推進委員会・チーム会議の庶務。
・人権擁護委員の推薦，なやみごと相談の実施や啓発イベントについての人権擁護委員協議会との連絡・調整。
・一定の成果を上げることができたため，令和３年度で廃止予定の人権運動団体補助金であるが，廃止までの間に運動団体が自立した活動が行えるように，指導推進を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	人権施策推進チーム会議の開催	→		→			→		
	人権施策推進委員会の開催	→		→			→		
	人権・男女共同参画担当職員研修を実施	→		→			→		
事業費	予算額	2,041	千円	必要見込額	235	千円	必要見込額	235	千円

事業名	事業の目的
吉田文化会館運営事業	地域社会全体の中で，福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして，生活上の各種相談事業や人権啓発の各種事業を総合的に行い，人権に対する意識をいっそう高めていきます。

事業の内容

・同和問題をはじめとするさまざまな人権課題の早期解決を基本とし，地域社会に密着し，地域住民の理解と信頼を得つつ，生活課題に応じた事業を関係機関と連携を図りながら行う。
・地域課題に応じた相談事業の充実
・吉田文化会館だよりの発行など，人権啓発・広報活動の推進
・各種クラブ活動，教養・文化活動等参加交流の促進

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	相談事業			→			→		
	人権啓発及び広報活動事業			→			→		
	地域交流事業			→			→		
	地域福祉事業			→			→		
	隣保館デイサービス			→			→		
	貸館事業			→			→		
	市民サービス事業（証明書交付・ゴミ袋販売　等）			→			→		
事業費	予算額	8,730	千円	必要見込額	8,730	千円	必要見込額	8,730	千円

事業名	事業の目的
給付・貸付事業	同和問題にかかる課題のある地域の市民 ①給付事業⇒結婚差別の克服と高校・大学への就学を促進する。 ②償還事務⇒生活環境等の安定向上と整備改善のため実施した資金貸付金の円滑な償還を促進する。

事業の内容

・給付事務⇒結婚差別を克服して生活を始めるための資金給付と，高校・大学在学者への奨学資金給付，及び制度の見直し
・償還事務⇒生活改善資金・住宅資金貸付償還金の過年度分の滞納整理，及び県への補助金交付申請手続

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	償還金滞納者のさらなる実態把握			→			→		
	償還金滞納者への電話催告，文書催告，臨戸訪問の継続			→			→		
事業費	予算額	942	千円	必要見込額	942	千円	必要見込額	942	千円

事業名	事業の目的
企業等人権問題連絡協議会事業	人材不足が叫ばれるなかで，女性・障がい者・高齢者・外国人を市内事業所での労働力として確保する。

事業の内容

・女性や高齢者，障がい者が働きやすい雇用環境の整備推進及び整備のための啓発活動
・障がい者雇用の促進を図るための助成金制度の実施
・女性の就職等に関する情報提供

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	雇用環境の整備等に関するリーフレット等の配布，情報提供	→	→
	先進事例の紹介	→	→
	関係機関との交流・連携	→	→
	人権啓発標語募集	→	→

事業費	予算額	112	千円	必要見込額	112	千円	必要見込額	112	千円

【達成目標２】男女共同参画の推進・啓発

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	940	千円	2023年度必要見込額	940	千円	2024年度必要見込額	940	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
男女共同参画推進事業	男女共同参画の意識高揚を図り，男女が共に助け合い，互いの生き方を認め合い，住みやすい社会づくりを推進する。

事業の内容

男女及び様々な立場の人を対象に，男女共同参画に関する意識を高めるため，各分野の講座の開催や，啓発紙等による広報を実施する。また，市の施策に関する男女共同参画の視点による事業の推進状況の管理，性別による差別的扱いや人権侵害に関する相談事業（主に女性）を，ＳＮＳ等を用いて効果的にかつ最大の効果を上げるように周知し，困っている誰もが相談できるようにするとともに，社会の要請となっている女性活躍の推進に取り組む。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	ウィズプランの推進 ウィズプラン（第５次）の策定	ウィズプランの推進	→
	男女共同参画社会推進や女性活躍推進に係る市民啓発事業	→	→
	審議会等の委員への男女でバランスのとれた登用	→	→
	女性相談事業（ＤＶ相談など）	→	→
	女性団体等への支援	→	→

事業費	予算額	940	千円	必要見込額	940	千円	必要見込額	940	千円

【達成目標３】平和について考え，平和な社会を築こうとする意識の高揚

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	1,498	千円	2023年度必要見込額	1,620	千円	2024年度必要見込額	1,620	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
平和事業	非核平和の考えを子どもを含め，市民に広く啓発し，平和の尊さ，生命の大切さを考える機会を提供し，語り継いでいく。

事業の内容

・平和祭，平和学習バス，原爆死没者の鎮魂式及び平和祈念のつどいを実施するほか，平和行進の支援するなどの平和活動を行うことで，非核平和の考えを市民に広く啓発する。
・ロシアによるウクライナ侵攻を受けて，ウクライナ避難民の受入れ体制を構築する。

	2022年度		2023年度		2024年度	
取組内容	平和祭		→		→	
	非核平和都市宣言の啓発		→		→	
	平和の日の行事		→		→	
	平和学習バス事業		→		→	
事業費	予算額	458 千円	必要見込額	620 千円	必要見込額	620 千円

事業名	事業の目的
戦没者遺族等援護等事業	戦没者の遺族，戦傷病者等及び市民に対して，先の戦争による戦没者遺族等が心やすらかに生活できるよう支援するとともに，平和の大切さを広く市民に伝える。

事業の内容

・市主催の戦没者追悼式を開催し，戦争犠牲者を追悼するとともに，平和の大切さを広く市民に伝え，訴える。
・戦没者等の遺族に対する第十一回特別弔慰金の交付事務を円滑に実施する。（請求期間令和５年３月３１日まで）

	2022年度		2023年度		2024年度	
取組内容	戦没者追悼式		→		→	
	第十一回特別弔慰金交付事業		→		→	
事業費	予算額	1,040 千円	必要見込額	1,000 千円	必要見込額	1,000 千円

４－１	地域福祉の推進	主担当課	地域包括ケア推進室

〈基本方針〉

子どもから高齢者まで，年齢や障害の有無，ＬＧＢＴＱなど，多様な性にかかわらず，お互いを認め合い，住み慣れた地域で，共に支え，助け合いながら，その人らしく暮らし続けることができるまちづくりを目指します。

【達成目標１】地域包括ケアシステムの構築

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	4,000	千円	2023年度必要見込額	4,000	千円	2024年度必要見込額	4,000	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
地域包括ケアシステム構築事業	地域の住民が心身の状態が悪化した場合でも、住み慣れた地域において生活を継続できるような仕組みづくりを行う

事業の内容

地域の実態把握・課題分析を通じて、地域の共通の目標を設定し、関係者間で共有するとともに、その達成に向けた具体的な対策を検討する

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	地域ケア会議の開催			→			→		
	重層的支援体制の整備			→			→		
	地域の実態把握体制の構築			→			→		
	地域でのネットワークの構築と拡大整備			→			→		
事業費	予算額	4,000	千円	必要見込額	4,000	千円	必要見込額	4,000	千円

４－２	健康づくり	主担当課	健康推進課

〈基本方針〉

市民の健康寿命の延伸に向けて，赤ちゃんから高齢者まで生涯を通じて，それぞれのライフステージに応じた健康づくりに励むことのできる環境をつくるとともに，生活習慣病や要介護状態を早期発見，早期対応できる体制を整え，安心して暮らせるまちを目指します。

【達成目標１】自主的な健康づくりの促進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	9,288	千円	2023年度必要見込額	9,288	千円	2024年度必要見込額	9,288	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
健康づくり促進事業	自主的に健康づくりに取り組む市民の増加を目指す。

事業の内容

・子どもから高齢者まで全ての世代の健康づくりを推進する。
・気軽に継続的に運動に取り組める環境をつくる。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	ウォーキングの推進			→			→		
	健康ポイント事業の実施			→			→		
	健康まつりの実施			→			→		
事業費	予算額	9,288	千円	必要見込額	9,288	千円	必要見込額	9,288	千円

【達成目標２】病気の発症予防・重症化予防の推進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	98,360	千円	2023年度必要見込額	98,360	千円	2024年度必要見込額	98,360	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
生活習慣病・フレイル予防事業	生活習慣に起因する疾病やその重症化及びフレイル（高齢者の虚弱）を予防する。

事業の内容

・特定健康診査の受診を促進する。
・複数のリスクを持つ受診者に特定保健指導を行う。
・糖尿病や糖尿病性腎症罹患者の重症化を予防する。
・高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し，健康寿命の延伸を図る。

	2022年度		2023年度		2024年度	
取組内容	特定健診・特定保健指導の促進		→		→	
	糖尿病性腎症等の重症化予防		→		→	
	後期高齢者健診の促進		→		→	
	虚弱高齢者の把握及び保健指導等の実施		→		→	
事業費	予算額	38,740 千円	必要見込額	38,740 千円	必要見込額	38,740 千円

事業名	事業の目的
検診事業	がん等の疾病を早期に発見する。

事業の内容

・定期的ながん等検診の受診を促進する。
・精密検査対象者への受診勧奨を行う。

	2022年度		2023年度		2024年度	
取組内容	各種がん検診の促進		→		→	
	歯科検診の促進		→		→	
事業費	予算額	59,620 千円	必要見込額	59,620 千円	必要見込額	59,620 千円

４－３	医療・救急体制の整備	主担当課	健康推進課，警防課

〈基本方針〉

医療関係機関等と連携しながら，地域医療体制，救急医療体制の整備に努め，住む場所や時間に限らず，必要な医療を市民が安心して受けることができるまちを目指します。

【達成目標１】医療体制の整備

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	10,922	千円	2023年度必要見込額	10,922	千円	2024年度必要見込額	10,922	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
医療体制整備事業	市民の休日等における救急医療を確保する。

事業の内容

・休日における在宅当番医による救急医療を実施する。
・在宅当番医で対応できない重症者の救急医療を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	在宅当番医制の促進	→	→
	二次救急医療体制の促進	→	→

事業費	予算額	6,851	千円	必要見込額	6,851	千円	必要見込額	6,851	千円

事業名	事業の目的
救急業務推進事業	救急現場から医療機関へ患者を搬送するまでの間に救急救命士や救急隊員が行なう応急処置の質を向上させる。

事業の内容

・救急業務推進協議会
・症例検討会
・岡山県救急医療情報システム更新に伴う検討会

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	備中地区ＭＣ協議会（備中地区６消防本部と医療機関の情報共有）	→	→
	笠岡症例検討会（周辺地域の二次・三次医療機関との救急活動の事後検証会）	→	→
	救急業務推進協議会（岡山県救急搬送体制連絡協議会・ＩＣＴを利用した救急情報共有）	→	→

事業費	予算額	44	千円	必要見込額	44	千円	必要見込額	44	千円

事業名	事業の目的
救急救命士等養成事業	救急現場や救急車内での医師の指示の下，救命処置を施すことができる国家資格である救命救急士を養成，また，救急救命士をはじめとする救急隊員の再教育を行い知識・技術の維持を図り救命率向上に寄与させる。

事業の内容

・救急救命士の資格取得
・救急救命士の確保
・救急救命士及び救急隊員の再教育

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	各種研修会への参加 救急救命研修所へ１名派遣	→	→
	病院実習（救急救命士研修） 再教育病院実習（８日間） 気管挿管実習（30例） ビデオ挿管用喉頭鏡実習（５症例） 就業前病院実習（20日間）	→	→

事業費	予算額	3,639 千円	必要見込額	3,639 千円	必要見込額	3,639 千円

事業名	事業の目的
救急資機材等整備事業	高度な応急処置の実施ができる高規格救急車を導入するとともに，救急資機材等を整備し，救命率を向上させる。

事業の内容

現有車両の点検整備及び老朽車両や救命処置用資機材を年次的に更新整備する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	救急資機材の更新整備 老朽化に伴う資機材等更新	→	→
	救急資機材等の共有 高梁川流域消防本部間における救急訓練用資機材等の共有	→	→

事業費	予算額	388 千円	必要見込額	388 千円	必要見込額	388 千円

【達成目標２】島しょ部における医療体制の整備

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	194,271	千円	2023年度必要見込額	40,317	千円	2024年度必要見込額	39,975	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
島しょ部医療体制整備事業	島しょ部における医療を確保する。

事業の内容

・島しょ部に開設されている診療所を継続して運営する。
・通院の交通手段として患者輸送艇を運航する。
・救急患者や医師の輸送を助成する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	真鍋島直営診療所の運営			→			→		
	へき地診療所の運営			→			→		
	離島救急患者及び医師輸送の助成			→			→		
	救急艇の建造			→					
事業費	予算額	192,525	千円	必要見込額	39,880	千円	必要見込額	39,880	千円

事業名	事業の目的
離島救急患者輸送委託事業	救急患者が発生した際，住民の負担を軽減し，保健を向上させる。

事業の内容

離島において救急患者が発生した際，救急患者輸送委託をした船舶で，陸地部まで患者を輸送又は救急隊員を現場の島まで輸送して救急業務の円滑化をはかる。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容取組	離島救急患者輸送委託			→			→		
事業費	予算額	1,746	千円	必要見込額	437	千円	必要見込額	95	千円

【達成目標３】市民病院の経営改善

達成目標３の全体事業費

2022年度経常損益	80,370	千円	2023年度経常損益	80,000	千円	2024年度経常損益	80,000	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
市民病院運営事業	地域住民の期待に応え，安全・安心で良質な医療の提供を継続していくため，新改革プランを病院職員一丸となって着実に実行し，経常収支の黒字化の定着を目指します。

事業の内容

薬品・医療材料等の共同購入を推進することにより経費節減を行います。また，新改革プランの実行により，90%以上の病床稼働率を維持するとともに，人員の適正化による費用削減を行い，経営の効率化を目指します。

	2022年度			2023年度			2024年度		
	外来・入院患者数増対策			→			→		
	経費の見直し			→			→		
事業費	経常損益	80,370	千円	経常損益	80,000	千円	経常損益	80,000	千円

【達成目標４】市民への医療に関わる普及啓発の推進

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	1,055	千円	2023年度必要見込額	1,055	千円	2024年度必要見込額	1,055	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
応急手当等普及・啓発事業	市民による初期の応急処置によって救命率の向上を図る。

事業の内容

・地域住民対象の講習会実施
・事業所への応急手当普及啓発
・救急法競技大会開催

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	応急手当普及員の養成			→			→		
	事業所に対する応急手当の普及啓発活動の推進			→			→		
	普通救命講習会の開催			→			→		
	市内事業所（24時間営業店舗）へのＡＥＤ設置及び維持管理			→			→		
	救急法競技大会の開催			→			→		
事業費	予算額	1,055	千円	必要見込額	1,055	千円	必要見込額	1,055	千円

事業名				事業の目的				
救急車適正利用促進事業				緊急性が低い軽症の傷病者に対する出動回数を減らし，限られた救急車を有効に活用し，適切な行政サービスが行えるようにする。				
事業の内容								
救急車適正利用の広報・啓発								
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	広報紙掲載			→			→	
	ケーブルテレビによる啓発			→			→	
	各種講習会での啓発			→			→	
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0 千円

４－４	障がい者・障がい児福祉の充実	主担当課	地域福祉課

〈基本方針〉

ノーマライゼーションの理念の下，障がい者・障がい児が，必要とする障がい福祉サービス・障がい児通所支援サービス等の支援を受けつつ，住み慣れた地域社会で自立して生活し，全ての市民と共に参加できるまちを目指します。

【達成目標１】理解と交流の促進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	1,141	千円	2023年度必要見込額	405	千円	2024年度必要見込額	405	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
障がいのある人に対する正しい理解の促進	障害について正しく理解し，人権を尊重し認め合う地域づくりのため，職員の研修，専門職の事例検討，市民への啓発などを行う。

事業の内容

・障がいのある人に対する正しい理解のため，職員の研修を実施する。
・圏域の専門職の資質向上と連携強化のため，事例検討を行う。
・障がいのある人に対する正しい理解のため，市民への啓発・広報の実施。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	障がいのある人に対する理解を深める研修（職員，民生員）	→	→
	事例検討（支援者の資質向上と連携強化）	→	→
	市民への啓発・広報事業 第５回全国手話言語市区長会手話劇祭の開催	市民への啓発・広報事業	市民への啓発・広報事業
	手話講座（市職員等対象） 先進地職員派遣による講演	手話講座（市職員等対象）	手話講座（市職員等対象）
	手話講習会（子ども対象）	→	→

事業費	予算額	935	千円	必要見込額	195	千円	必要見込額	195	千円

事業名	事業の目的
障がいのある人との交流	各種イベントを開催し，障がいのある人と住民との交流の機会を提供する。

事業の内容

・かさおかふれあいスポーツ大会等を開催。
・かさおか夢アート，作品展示などの開催。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	かさおかふれあいスポーツ大会	→	→
	岡山県障害者スポーツ大会参加	→	→
	かさおか夢アート 発達障がい週間の啓発活動	→	→
	障害者週間の作品募集（作品展示，告知番組）	→	→
	避難訓練（障がいのある人）	→	→

事業費	予算額	206	千円	必要見込額	210	千円	必要見込額	210	千円

【達成目標２】障がい者・障がい児への支援の充実

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	1,383,483	千円	2023年度 必要見込額	1,457,290	千円	2024年度 必要見込額	1,468,948	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
障がい者・障がい児が自立して地域で生活できるための支援の提供	障がいのある人誰もが地域社会で自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう，福祉の増進を図る。

事業の内容

・障害者総合支援法に基づく，障がい福祉サービス費，補装具費，自立支援医療費等の給付を行う。
・児童福祉法に基づく，障がい児通所支援費の給付を行う。
・市が利用者の実情に応じて柔軟に実施する地域生活支援事業を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	障害福祉サービス費，補装具費の給付	→	→
	精神通院医療，更生・育成医療の給付	→	→
	障がい児通所支援費の給付	→	→
	地域生活支援事業の実施	→	→

事業費	予算額	1,383,483	千円	必要見込額	1,457,290	千円	必要見込額	1,468,948	千円

【達成目標３】地域で暮らすための環境整備

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	11,444	千円	2023年度必要見込額	20,924	千円	2024年度必要見込額	20,924	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
障害のある人が地域で暮らすための情報環境の整備	視覚障がい者や聴覚障がい者への情報保障を目的とする。

事業の内容

・広報かさおか，議会だより，社協だよりなどの広報を音訳し，視覚障がい者に情報提供を行います。また，音訳のできる朗読奉仕員を養成します。
・火災等の緊急時において手話で対応するため，救命救急士等を対象とした手話講座を開催します。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	声の広報発行事業	→	→
	朗読奉仕員養成講座	→	→
	手話講座（救命救急士等対象）	→	→

事業費	予算額	474	千円	必要見込額	474	千円	必要見込額	474	千円

事業名	事業の目的
障害のある人が地域で暮らすための施設等の環境整備	公共施設や交通関連施設の整備により，障がいのある人の安全・安心を確保する。

事業の内容

・公共施設等のバリアフリー化
・交通関連施設の整備・安全対策

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	公共施設のバリアフリー化（バリアフリー化を含む工事費全体）	→	→
	道路の段差解消や点字ブロック設置	→	→

事業費	予算額	10,970	千円	必要見込額	20,450	千円	必要見込額	20,450	千円

４－５	高齢者福祉・介護の充実	主担当課	長寿支援課

〈基本方針〉

団塊の世代が後期高齢者となり，高齢者人口が最多となる状況に備え，高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう，住まい・医療・介護・介護予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアの推進に取り組みます。

【達成目標１】地域包括ケアの推進

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	96,000	千円	2023年度必要見込額	97,000	千円	2024年度必要見込額	98,000	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
地域包括ケアの推進	在宅での安全・安心した生活を継続するために，医療や介護のみならず福祉サービスを含めた様々な支援が日常生活の場で適切に提供できる体制を整備する

事業内容

医療や介護，生活支援が必要な住民に，必要とされる量のサービスが適切なタイミングで提供できる介護保険サービス及び介護保険外のサービスを連携させたしくみづくりを行う

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	地域包括支援センター事業	→	→
	認知症施策推進事業	→	→
	在宅医療・介護連携推進事業	→	→
	生活支援サービス体制整備事業	→	→

事業費	予算額	96,000	千円	必要見込額	97,000	千円	必要見込額	98,000	千円

【達成目標２】在宅生活継続に向けた支援強化

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	351,000	千円	2023年度必要見込額	363,000	千円	2024年度必要見込額	373,000	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
在宅生活継続に向けた支援強化	高齢者の心身の状態が悪化した場合でも，在宅での生活を継続できるよう医療・介護・生活支援等の体制整備を行う

事業の内容

介護予防の必要性の高い高齢者や要支援認定者ができる限り自立した生活を維持できるよう，医療・介護・生活支援等の多種多様なサービスを提供する

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	一般介護予防事業	→	→
	訪問型サービス及び通所型サービスの提供	→	→
	自立支援ヘルパー派遣事業	→	→

事業費	予算額	333,000	千円	必要見込額	345,000	千円	必要見込額	355,000	千円

事業名	事業の目的
高齢者生活支援事業	できる限り在宅で，安心していきいきと暮らすことができるよう支援を行う。

事業の内容

・高齢者が健康で生きがいをもった生活ができるよう，健康づくり事業等の委託や補助を行う。
・在宅で支援を要する高齢者に，生活支援のための助成や給付を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	ことぶき大学の開講	→	→
	生きがい対応型デイサービスの実施	→	→
	配食の費用補助と安否確認	→	→
	緊急通報装置の貸与または給付	→	→
	寝たきりの高齢者等を在宅で介護している家族への慰労金の支給	→	→

事業費	予算額	18,000	千円	必要見込額	18,000	千円	必要見込額	18,000	千円

【達成目標３】島しょ部での生活や介護サービスの充実

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	33,000	千円	2023年度必要見込額	33,000	千円	2024年度必要見込額	33,000	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
島しょ部介護・福祉推進事業	島しょ部の高齢者が安心して暮らせるよう，島しょ部の介護・福祉の充実を図る。

事業の内容

・島しょ部における介護・福祉サービスの確保と事業所への支援を行う。
・高齢者の健康維持と介護予防に取り組む。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	陸地部への通院の帰りの船で利用できる無料乗船券の支給	→	→
	北木島高齢者共同生活住居の運営（方向性検討）	→	→
	陸地部から専門職等を確保するための交通費補助	→	→
	島しょ部の介護サービス事業所への家賃及び改修費補助（方向性検討）	→	→
	専門職による総合相談及び運動器機能低下の予防・向上のための支援	→	→

事業費	予算額	33,000	千円	必要見込額	33,000	千円	必要見込額	33,000	千円

４－６	社会保障	主担当課	市民課，生活福祉課，長寿支援課

〈基本方針〉

誰もが求める安心で豊かな生活の実現に向け，社会保険制度の周知徹底に努め，その適切な運営により自立を支援し，社会全体で負担を分かち合い，全体で支え合う社会を目指します。

【達成目標１】生活保護者・生活困窮者の支援

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	610,620	千円	2023年度必要見込額	618,267	千円	2024年度必要見込額	627,205	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
生活保護事業	生活保護受給者の経済的・社会的自立を目指す。

事業の内容

・生活保護世帯の生活状況等を的確に把握し，援助を行う。
・就労可能な稼働年齢受給者が自立できるよう，関係機関と連携して援助を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	生活保護世帯への計画に沿った訪問調査を実施。	→	→
	ハローワーク等関係機関との連携強化。	→	→
	就労支援員と連携して，自立相談・就労支援を実施。	→	→

事業費	予算額	588,280	千円	必要見込額	595,927	千円	必要見込額	604,865	千円

事業名	事業の目的
生活困窮者自立支援事業	生活に困窮している市民に対して，生活保護に至る前の段階で自立に向けた支援を行い，課題が複雑化・深刻化する前に自立の促進を図る。

事業の内容

・生活困窮者自立支援制度を活用した相談支援員や就労支援員を配置して，生活に困窮する市民の早期自立を支援する。
・緊急支援の必要な生活困窮者に対し，住居確保等の支援を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	相談支援員・就労支援員により，自立相談・就労支援・家計改善・アウトリーチ訪問を実施。	→	→
	住居確保給付金の給付	→	→
	一時生活支援を実施。	→	→
	就労準備支援を委託により実施	→	→

事業費	予算額	22,340	千円	必要見込額	22,340	千円	必要見込額	22,340	千円

【達成目標２】国民健康保険医療費の適正化

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	30,624	千円	2023年度必要見込額	30,624	千円	2024年度必要見込額	30,624	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
給付費適正化事業	国民健康保険財政の健全化を図るため，保険給付の適正化を行う。

事業の内容

医療費通知や後発医薬品差額通知の送付により被保険者の意識啓発を図るとともに，レセプト点検や第三者求償の実施強化により適切な保険給付を行う。

	2022年度		2023年度		2024年度	
取組内容	医療費通知の実施		→		→	
	レセプト点検体制の充実		→		→	
	後発医薬品の利用促進		→		→	
	第三者求償の実施強化		→		→	
	柔道整復療養費の適正化		→		→	
事業費	予算額	6,264 千円	必要見込額	6,264 千円	必要見込額	6,264 千円

事業名	事業の目的
生活習慣病予防事業（再掲）	生活習慣に起因する疾病やその重症化を予防する。

事業の内容

・特定健康診査の受診を促進する。
・複数のリスクを持つ受診者に特定保健指導を行う。
・糖尿病や糖尿病性腎症罹患者の重症化を予防する。

	2022年度		2023年度		2024年度	
取組内容	特定健康診査の受診促進		→		→	
	糖尿病の重症化予防		→		→	
事業費	予算額	24,360 千円	必要見込額	24,360 千円	必要見込額	24,360 千円

【達成目標３】適切な介護保険サービスの充実と適正な運営

達成目標３の全体事業費

2020年度予算額	5,531,000	千円	2022年度必要見込額	5,531,000	千円	2023年度必要見込額	5,531,000	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
介護保険適正化事業	適正な介護保険事業の運営を図るとともに，サービスの質を向上させること。

事業の内容

・介護保険制度の普及啓発を図り，市民等の理解を深める。
・要介護認定調査・介護認定審査会において公平公正な運営に努めるとともに，関係機関等と連携しながら適正かつ迅速なサービス提供や介護給付業務を行う。
・ケアプランや住宅改修の点検等を行い，介護給付費の適正化を図る。
・介護保険施設等へ介護サービス相談員を派遣し，サービスの質を向上させる。
・地域密着型サービス事業所等が基準を遵守し，不正な介護報酬を得ていないか等を調査・指導する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	介護保険制度に関するパンフレット作成や広報，ホームページ等への掲載，出前講座の実施，介護給付費通知等の送付	→	→
	介護認定調査員や介護認定審査会委員に対する研修の実施	→	→
	介護認定申請から30日以内に認定結果を送付	→	→
	介護支援専門員によるケアプラン点検の実施	→	→
	建築技師による住宅改修後の現地確認	→	→
	介護サービス相談員及び介護保険施設職員との定期的な会議の開催	→	→
	地域密着型サービス等への実地指導の実施	→	→

事業費	予算額	5,531,000	千円	必要見込額	5,531,000	千円	必要見込額	5,531,000	千円

４－７	身近な上水道	主担当課	水道課

〈基本方針〉

本市水道事業の基本理念のもとで，「安全」「強靭」「持続」の３つの観点から，水道基準に適合した水を，いつでも，どこでも，誰でも，合理的な対価で持続的に受け取ることができるように，効率的かつ安定的な経営を実現するための施策を示し，事業を推進します。

【達成目標１】安全な水道水の供給

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	6,620	千円	2023年度必要見込額	25,620	千円	2024年度必要見込額	6,620	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
水質管理事業	安心・安全な水を安定的に供給するため，計画的な水質検査を実施することにより，水質管理の強化を図る。

事業の内容

・水質検査計画に基づき，適切な水質検査及び水質管理を行なう。
・基幹施設において，即時の水質（残留塩素，色度，濁度）監視のため，自動水質監視システムを順次導入する。
・安全な水の供給を確実にする水道システムを構築するため，「水安全計画」を策定する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	水質検査計画に基づいた水質検査実施	→	→
	水質検査計画及び水質検査実施結果の公表	→	→
	施設の日々巡回点検の実施	→	→
		水質自動監視装置の導入（隔年）	

事業費	予算額	6,620	千円	必要見込額	25,620	千円	必要見込額	6,620	千円

【達成目標２】強靭な水道システムの構築

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	794,930	千円	2023年度必要見込額	754,950	千円	2024年度必要見込額	790,950	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
水道施設維持管理事業	配水管等の的確な漏水調査と速やかな修繕による有収率の維持向上を図る。

事業の内容

・定期的な管路の漏水調査により，経年老朽管等の漏水を早期に発見・修繕し漏水量を低減する。
・施設の状態監視保全（巡回点検・保守点検・修理）の実施により施設の長寿命化を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	漏水調査事業	→	→
	漏水修繕事業	→	→
	施設の状態監視保全の実施	→	→

事業費	予算額	149,630	千円	必要見込額	143,450	千円	必要見込額	143,950	千円

事業名	事業の目的
水道施設整備事業	安心・安全な水道水供給のために，水道施設の計画的更新及び災害に強い水道システムの構築を推進するため耐震化を図る。

事業の内容

・老朽水道施設の耐震化及び長寿命化を計画的に推進する。
・基幹管路及び重要給水施設への管路について耐震性を有する管路へ更新する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	老朽配水管改良事業	→	→
	水道施設（ポンプ，電気設備等）改良事業	→	→
	配水池等改修	→	→
	量水器・固定資産購入	→	→
	企業債償還	→	→

事業費	予算額	645,300	千円	必要見込額	611,500	千円	必要見込額	647,000	千円

【達成目標３】持続可能な水道事業運営

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	69,840	千円	2023年度必要見込額	69,840	千円	2024年度必要見込額	69,840	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
水道事業運営効率化事業	給水人口や給水量が減少した状況においても健全かつ安定的な事業運営が持続できるよう，事業運営の効率化を行う。

事業の内容

・常習的，悪質な水道料金滞納者には給水停止を執行し，収納率の維持に努める。
・中長期的視点を基盤とした適正な水道料金の検討を行うとともに，料金改定の検討を行う。
・水道事業の中長期的な経営の基本計画となる「経営戦略」に基づいて経営を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	水道料金徴収対策 ・納期限後，速やかに給水停止執行 ・閉栓時の現場精算の活用 ・コンビニ収納，スマホ決済の有効な活用	→	→
	適正な水道料金の検討及び料金改定の検討	→	→
	「経営戦略」に基づく経営の実施	→	→
	水道事業ビジョンに基づく事業の実施	→	→
	庁舎維持管理	→	→

事業費	予算額	69,840	千円	必要見込額	69,840	千円	必要見込額	69,840	千円

４－８	健全な下水道運営	主担当課	下水道課

〈基本方針〉

社会情勢及び財政情勢の変化に即し，効率的かつ安定した下水道経営による持続的な下水道サービスを提供します。

【達成目標１】下水道処理人口普及率の向上

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	288,200	千円	2023年度 必要見込額	203,700	千円	2024年度 必要見込額	204,900	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
公共下水道整備事業	清潔で快適な生活環境を確保するとともに公共用水域の水質保全を図る。

事業の内容

公共下水道事業（笠岡処理区）　全体計画1,382ha（事業計画：944ha），特定環境保全公共下水道事業（北部処理区）　全体計画125ha（事業計画：33.4ha）の整備を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	公共下水道事業 笠岡処理区(用之江外)	→	→
	特定環境保全公共下水道事業 北部処理区（甲弩）	→	→

事業費	予算額	288,200	千円	必要見込額	203,700	千円	必要見込額	204,900	千円

【達成目標２】災害・老朽化対策

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	333,800	千円	2023年度 必要見込額	322,100	千円	2024年度 必要見込額	457,000	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
ストックマネジメント事業	持続可能な下水道事業を実現するため，長期的な視点で施設の機能低下の防止及びライフサイクルコストの最小化を図る。

事業の内容

下水道施設の点検・調査に基づき策定するストックマネジメント計画に沿って，長寿命化対策を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
	長寿命化対策の実施設計及び調査診断	→	→
	対策工事	→	→

事業費	予算額	224,100	千円	必要見込額	206,600	千円	必要見込額	323,000	千円

事業名	事業の目的
総合地震対策事業	大規模地震による下水道施設の地震対策促進のため、「防災」「減災」を組み合わせた総合的な地震対策を実施する。

事業の内容

笠岡処理区内の重要な幹線(L=26km)の実施設計業務を行うとともに、対策工事(浮上防止，管渠の耐震化等）を実施する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	実施設計			→			→		
	対策工事			→			→		
事業費	予算額	109,700	千円	必要見込額	115,500	千円	必要見込額	134,000	千円

【達成目標３】下水道使用料収入の向上

達成目標３の全体事業費

2020年度予算額			2022年度必要見込額			2023年度必要見込額		
	8,000	千円		8,000	千円		8,000	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
下水道普及・啓発事業	水洗化率の向上を図ることで下水道事業会計の健全化を図ります。

事業の内容

広報誌・HP等でPRを行うとともに個別訪問を実施することで下水道接続への理解を深め，公共桝設置工事や排水設備工事申請に迅速に対応することで普及促進を図ります。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	水洗化率向上へのＰＲ活動			→			→		
	効率的な個別訪問活動			→			→		
事業費	予算額	8,000	千円	必要見込額	8,000	千円	必要見込額	8,000	千円

４－９	消防体制の整備	主担当課	消防総務課

〈基本方針〉

住民の生命，身体及び財産を火災から保護し，安全・安心に暮らせる地域社会の実現に向けて，笠岡市消防団並びに自主防災組織等と連携を図り，市内の消防体制の強化に加え，地域防災力の強化，危険物施設等の保安対策を進めます。

【達成目標１】管内消防体制の強化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	76,983	千円	2023年度必要見込額	100,157	千円	2024年度必要見込額	71,889	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
消防施設設備の整備（消防組合）	消防防災の拠点となる施設を整備することにより，管内における火災・救急・救助業務その他の災害対応を確実に遂行する。

事業の内容
年次的に施設改善

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	新庁舎等建設検討委員会による検討・協議	→	→

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
消防車両等の整備・更新（消防組合）	管内における火災鎮圧，救急業務，人命救助，その他の災害応急対策を確実に遂行するとともに，消防の責任を十分に果たすために必要な消防車両等の更新整備を図り，住民に安心安全の行政サービスを行う。

事業の内容
年次別施設整備計画に基づく消防車両の整備・更新

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	笠岡消防署水槽付き消防ポンプ自動車		笠岡消防署救急自動車更新

事業費	予算額	55,000	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	38,000	千円

事業名	事業の目的
消防学校等に職員派遣	高度で専門的な知識・技術を習得するために，人材育成を行い消防力の向上を図る。

事業の内容

・消防大学校，岡山県消防学校及び救急救命研修所に職員派遣
・各種研修受講及び資格取得

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	消防学校入校要望	→	→
	消防大学校入校要望	→	→
	救急救命研修所派遣要望	→	→

事業費	予算額	6,689 千円	必要見込額	6,689 千円	必要見込額	6,689 千円

事業名	事業の目的
消防施設設備の整備（笠岡市消防団）	消防防災の拠点となる施設設備を整備することにより，各種災害の対応を確実に遂行する。

事業の内容

年次別施設整備計画に基づき消防施設設備等の更新整備を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	白石島分団第１部消防機庫建設工事（アスベスト調査，実施設計，造成工事）	白石島分団第1部消防機庫建設工事（建築工事）	真鍋島分団第1部消防機庫用地買収
		大井分団第３部ホース乾燥塔建設工事	笠岡分団第1部ホース乾燥塔建設工事

事業費	予算額	9,994 千円	必要見込額	86,168 千円	必要見込額	14,200 千円

事業名	事業の目的
消防車両等の整備・更新（笠岡市消防団）	災害応急対策を確実に遂行するとともに，消防の責任を十分に果たすために，必要な消防車両等の更新整備を図り，住民に安心安全の行政サービスを行う。

事業の内容

年次別施設整備計画に基づく消防車両の整備・更新

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	神外分団第2部ポンプ付積載車新規整備	大井分団第3部積載車更新	新山分団第1部積載車更新 真鍋分団第2部ポンプ付積載車更新
		真鍋島分団第1部小型動力ポンプ更新	金浦分団第1部小型動力ポンプ更新

事業費	予算額	5,300 千円	必要見込額	7,300 千円	必要見込額	13,000 千円

【達成目標２】地域の消防活動の強化

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	1,298	千円	2023年度必要見込額	1,298	千円	2024年度必要見込額	1,298	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
消防団員数の確保及び女性消防団員の入団促進	若手・女性消防団員の入団促進を図り，消防団員数を確保して，地域の防災活動の強化に努めます。
事業の内容	
消防団員が活動しやすい環境をつくりだすために，消防団の装備・施設の充実強化と処遇の改善を行うことにより，住民の安全確保を図る。	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	消防団活動協力事業所等の加入促進	→	→
	消防団応援事業所登録要綱に基づく消防団員の優遇措置を図る	→	→
	若手・女性消防団員の入団促進	→	→

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
自主防災組織等育成	災害時における「自助」「共助」「公助」を確立し，笠岡市の減災力向上を図る。
事業の内容	
・市内自主防災組織を対象とした研修会の開催 ・自衛消防隊の指導	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	自主防災組織への支援	→	→
	自衛消防隊の育成 （防火対象物・危険物施設）	→	→
	婦人防火クラブ研修会	→	→
	幼年・少年消防クラブ研修会及び防火講話	→	→

事業費	予算額	1,298	千円	必要見込額	1,298	千円	必要見込額	1,298	千円

【達成目標３】住宅防火対策の推進

達成目標３の全体事業費

2020年度予算額	0	千円	2022年度必要見込額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
住宅防火対策	火災発生件数を減少させるとともに，火災による死傷者の軽減を図り，市民が安全で安心して暮らせるようにする。

事業の内容

・住宅火災件数の減少及び死傷者数の軽減を図るため，住宅用火災警報器の設置を推進する。
・積極的な広報活動と住宅防火診断等を継続的に実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	住宅用火災警報器設置推進啓発	→	→
	啓発チラシ配布による設置よびかけ（街頭，イベント会場）	→	→
	普及率の把握（アンケート調査の実施）	→	→
	維持管理のよびかけ	→	→
	一人暮らしの高齢者及び要配慮者世帯の防火診断	→	→

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

【達成目標４】防火対象物の防火安全対策及び危険物施設の保安対策

達成目標４の全体事業費

2020年度予算額	86	千円	2022年度必要見込額	86	千円	2023年度必要見込額	86	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
防火対象物等防火・防災対策事業	事業所への立入査察を通して，事業者の適正な防火管理を指導し，火災発生を防止する。

事業の内容

事業所への立入査察，指導

	2022年度	2023年度	2024年度
	年間の査察計画を立て，立入査察の実施（防火対象物及び危険物施設）	→	→
	危険物施設で地下貯蔵タンクを保有する事業所に対する漏洩事故防止の強化	→	→
	催し物における露店等の立入査察の実施	→	→
	初期消火訓練大会の実施	→	→

事業費	予算額	86	千円	必要見込額	86	千円	必要見込額	86	千円

４－10	地域防災の推進	主担当課	危機管理課

〈基本方針〉

市民の生命，身体及び財産並びに市政に重大な影響を及ぼす全ての危機を未然に防止し，こうした事態が発生した場合には被害を最小限に食い止めるため，地域の防災組織と連携し，市民の安心・安全を確保します。

【達成目標１】平常時に対策が整っている危機管理

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	7,497	千円	2023年度必要見込額	4,913	千円	2024年度必要見込額	4,913	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
関連マニュアルの作成・整備	非常時に迅速かつ的確に対応できる体制を整備し，関連するマニュアルを整備することにより被害を最小限にとどめる。

事業の内容

危機管理に関連した各種マニュアルのうち，未作成のものは作成を急ぎ，作成済みのものは必要に応じて改訂する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	各種計画・マニュアルの作成及び改訂	→	→
	要配慮者利用施設に係る避難確保計画作成の取組推進	→	→
	避難行動要支援者個別避難計画の取組推進	→	→

事業費	予算額	60	千円	必要見込額	60	千円	必要見込額	60	千円

事業名	事業の目的
備蓄品の適正な調達・管理	大規模災害時に避難所開設当初から必要となる物資の想定必要量を備蓄する。また，他自治体の非常時には救援物資として活用する。

事業の内容

県災害時相互応援協定に基づく市町村備蓄量（食料・毛布・簡易トイレ等）の確保を目指す。

	2022年度	2023年度	2024年度
内容取組	備蓄品の補充・更新	→	→

事業費	予算額	1,123	千円	必要見込額	1,123	千円	必要見込額	1,123	千円

事業名				事業の目的				
建築物の耐震診断・耐震改修事業				地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命，身体及び財産を保護するため，建築物の耐震化を進める。				
事業の内容								
・建築物耐震診断事業に関する補助 ・木造住宅耐震改修事業に関する補助								
	2022年度			2023年度			2024年度		
内容 取組	交付と事業の普及啓発			→			→		
事業費	予算額	6,314	千円	必要見込額	3,730	千円	必要見込額	3,730	千円

【達成目標２】自助・共助の体制が取れた自主防災組織

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	2,770	千円	2023年度 必要見込額	2,770	千円	2024年度 必要見込額	2,770	千円

達成目標２に属する事業

事業名				事業の目的				
自主防災組織の強化				防災資機材の配布，リーダーの育成，研修・訓練の実施等により，自主防災組織における「自助」と「共助」の体制を確立する。				
事業の内容								
・地域における防災資機材の充実 ・「災害時要支援者台帳」を活用した個別避難計画の策定 ・防災士の増員と研修・訓練の実施								
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	防災資機材の配布			→			→		
	災害時要支援者台帳の更新と個別避難計画策定			→			→		
	防災士の増員			→			→		
	研修会・訓練の実施			→			→		
事業費	予算額	2,198	千円	必要見込額	2,198	千円	必要見込額	2,198	千円

事業名				事業の目的				
地域・家庭における防災力向上				地域・家庭における防災意識の高揚，防災対策の推進を図る。				
事業の内容								
・地域密着型講座（出前講座）の推進 ・地域内関係団体の連携								
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	研修・訓練の実施			→			→		
	関係団体連携の体制見直し			→			→		
	家庭における防災対策の推進			→			→		
	地域別防災マップの作成			→			→		
事業費	予算額	572	千円	必要見込額	572	千円	必要見込額	572	千円

【達成目標３】浸水・高潮被害を防ぐ安心できる備え

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	329,600	千円	2023年度必要見込額	295,600	千円	2024年度必要見込額	229,000	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
海岸保全施設整備事業	高潮・台風の潮位上昇に伴う浸水被害を防止するために，海岸保全施設の整備を進めるとともに，既設施設についても長寿命化に向けた点検を実施し，修繕計画を策定する。

事業の内容

・未整備地区における海岸保全施設の整備を実施する。
・既設海岸保全施設の長寿命化に向けた点検を実施し，修繕計画を策定する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	海岸保全施設の整備	→	
	海岸保全施設の修繕計画を策定	→	→
	海岸保全施設（水門）の点検	→	→

事業費	予算額	189,100	千円	必要見込額	85,600	千円	必要見込額	19,000	千円

事業名	事業の目的
河川整備事業	洪水による河川及び排水路の決壊を防ぎ，市民の生命と財産を守る。

事業の内容

河川及び排水路の測量・調査・設計，用地の取得，物件の補償，工事の施工。

	2022年度	2023年度	2024年度
内容取組	河川及び排水路の改良	→	→

事業費	予算額	140,500	千円	必要見込額	210,000	千円	必要見込額	210,000	千円

４－11	防犯・交通安全の環境づくり	主担当課	協働のまちづくり課

〈基本方針〉

市民の防犯，交通安全，消費者被害の防止に対する関心や意識を高め，日々安心して過ごすことができる健全な地域社会の構築を基本として，市と市民の協働による安心して生活できるまちを目指します。

【達成目標１】犯罪・消費者被害のない環境づくり

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	5,918	千円	2023年度必要見込額	5,918	千円	2024年度必要見込額	5,918	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
安全・安心まちづくり推進事業	犯罪をなくし，安全・安心に暮らせるようにする。

事業の内容

登下校時の見守り活動，青色回転灯装備パトロールカーの活用，市民活動団体の活動支援，相談窓口の開設，犯罪被害者への支援金支給

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	登下校時見守り活動	→	→
	青色回転灯装備パトロールカー活用	→	→
	市民活動団体の活動支援	→	→
	法律相談	→	→
	行政相談	→	→

事業費	予算額	2,678	千円	必要見込額	2,678	千円	必要見込額	2,678	千円

事業名	事業の目的
安全安心な消費生活推進事業	インターネットの発展により，複雑多様化する消費生活相談に対応し，消費者被害の未然防止・拡大防止に努める。

事業の内容

・消費生活に係る啓発活動及び消費者教育，消費生活に係る情報の収集及び提供
・消費生活に係る相談及び苦情の処理，市民・消費者団体と協働で取り組む各種研究と啓発活動

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	消費生活センターの運営	→	→
	消費者相談	→	→
	くらしと消費生活展	→	→
	消費者安全確保地域協議会の運営	→	→

事業費	予算額	3,240	千円	必要見込額	3,240	千円	必要見込額	3,240	千円

【達成目標２】交通事故のない環境づくり

達成目標２の全体事業費

2020年度予算額	3,780	千円	2022年度必要見込額	3,780	千円	2023年度必要見込額	3,780	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
交通安全活動推進事業	１件でも交通事故・交通違反が減るように，多くの人に交通安全と交通ルールに関心をもってもらう。

事業の内容

交通安全教室の開催，街頭指導や推進大会等の啓発活動，新入学児童を対象とした交通安全用品の配布，交通事故のトラブル相談。交通安全関係機関・団体との連携と活動支援。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	交通安全市民運動推進大会	→	→
	交通安全教室	→	→
	交通安全テント村	→	→
	セーフティードライバーズスクール	→	→
	自転車など点検整備	→	→
	早朝街頭指導	→	→

事業費	予算額	3,780	千円	必要見込額	3,780	千円	必要見込額	3,780	千円

４－12	廃棄物・環境保全	主担当課	環境課

〈基本方針〉

笠岡市の豊かな自然環境を守り，また，ＳＤＧｓの目標にもある「住み続けられるまちづくり」を目指すため，ごみの減量化・資源化，地球温暖化対策等を進めるとともに，市民の意識啓発・学習活動等に取り組み，自然共生社会の実現を目指します。

【達成目標１】ごみの減量化・資源化の推進及び廃棄物の適正排出

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	832,860	千円	2023年度必要見込額	902,744	千円	2024年度必要見込額	1,649,241	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
循環型社会形成推進事業	廃棄物を減量・資源化を推進し，循環型社会の構築を目指す。

事業の内容

廃棄物の減量・資源化に資する取組を実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	分別収集の実施	→	→
	指定ごみ袋制度の運用	→	→
	資源回収団体・生ごみ処理容器購入費・分別収集ステーション設置費等に対する補助	→	→
	廃棄物減量等推進審議会による施策の点検・評価		
	廃棄物減量推進員制度の運用	→	→

事業費	予算額	80,994	千円	必要見込額	85,167	千円	必要見込額	85,167	千円

事業名				事業の目的						
廃棄物適正処理事業				廃棄物を適正に処理し，公衆衛生の向上を図る。						
事業の内容										
・一般廃棄物を適正に処理する。 ・不法投棄防止対策を実施する。										
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	家庭系一般廃棄物の収集・運搬			→			→		
	一般廃棄物の中間処理（組合負担金）			→焼却場建設に伴う増額分			→焼却場建設に伴う増額分		
	クリーン作戦の実施			→			→		
	ごみステーション設置費に対する補助			→			→		
事業費	予算額	751,866	千円	必要見込額	817,577	千円	必要見込額	1,564,074	千円

【達成目標２】地球温暖化対策の推進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	6,483	千円	2023年度 必要見込額	5,783	千円	2024年度 必要見込額	6,483	千円

達成目標２に属する事業

事業名				事業の目的						
温室効果ガス排出抑制事業				温室効果ガス排出量を削減し，低炭素社会の実現を目指す。						
事業の内容										
・再生可能エネルギーの導入を加速する。 ・設備等の省エネルギー化を推進する。										
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	スマートエネルギー導入費（太陽熱温水器，住宅用蓄電池，EV・PHV）の補助			→			→		
	電気自動車用急速充電器の運用			→			→		
事業費	予算額	5,783	千円	必要見込額	5,783	千円	必要見込額	5,783	千円

事業名				事業の目的						
環境啓発事業				地球温暖化防止をはじめとする環境問題への関心を深める。						
事業の内容										
環境に関する啓発を実施し，環境負荷の低減を図る。										
	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	広報・ホームページ等での啓発			→			→		
	環境フェスティバルの開催						環境フェスティバルの開催		
事業費	予算額	700	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	700	千円

【達成目標３】自然と共生した社会の保全

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	5,820	千円	2023年度必要見込額	5,820	千円	2024年度必要見込額	5,820	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
生物多様性保全推進事業	生物多様性の保全を図り，自然と共生する社会づくりを推進する。

事業の内容
・外来種による生態系，人，産業等への被害を防止する。 ・希少動植物保護の意識高揚を図る。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	特定外来生物の防除	→	→
	生物多様性エコツアーの相互実施支援事業（高梁川流域連携中枢都市圏事業）	→	→

事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
公害防止対策事業	公害を防止し，市民の健康と福祉の増進を図る。

事業の内容
・事業者と環境保全協定を締結する。 ・環境モニタリングを実施する。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	環境保全協定の締結推進	→	→
	降下ばいじん，騒音，水質等の測定	→	→

事業費	予算額	5,820	千円	必要見込額	5,820	千円	必要見込額	5,820	千円

５－１	情報・プロモーションの推進	主担当課	企画政策課

〈基本方針〉

市民の利便性向上，来訪者等の拡大に向けて，公式ウェブサイト等の情報発信力の向上を図るとともに，市内の情報基盤の整備を進めます。また，市の情報システムのセキュリティを高め，安心・安全なネットワーク環境を実現します。

【達成目標１】情報発信の強化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	3,793	千円	2023年度必要見込額	12,793	千円	2024年度必要見込額	3,793	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
ウェブページ運用管理事業	市公式ホームページ等を活用し，笠岡市の魅力や政策を情報提供・情報開示を行うことで，市内外への情報発信力の強化を図る。

事業の内容

公式ウェブサイトをはじめ，ＳＮＳ等を積極的に活用し，市内外からの観光や移住等のニーズに対応した情報を充実させ，わかりやすく魅力的な情報発信を行うとともに，ソーシャルメディア等の普及に対応した積極的な情報発信を行う。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	公式ウェブサイトの運用と充実	ウェブサイトの改修	改修後ウェブサイトの公開
	行政広報番組の活用	→	→
	ソーシャルメディアの活用	→	→
	統合型ＧＩＳの活用	→	→
	オープンデータの公開	→	→

事業費	予算額	3,793	千円	必要見込額	12,793	千円	必要見込額	3,793	千円

【達成目標２】公衆無線LAN（Wi-Fi）の整備促進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	751	千円	2023年度必要見込額	751	千円	2024年度必要見込額	751	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
公共無線LAN（Wi-Fi）整備事業	観光拠点及び防災拠点等における公共無線LAN（Wi-Fi）を整備し，来訪者や地域住民の情報収集等の利便性を高める。

事業の内容
観光拠点及び防災拠点等における公共無線LAN（Wi-Fi）を整備する。

	2020年度			2022年度			2023年度		
内取容組	公共無線LAN（Wi-Fi）の運用（新たなスポットの増設検討）			→			→		
事業費	予算額	751	千円	必要見込額	751	千円	必要見込額	751	千円

【達成目標３】情報セキュリティの向上

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円	2024年度必要見込額	0	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
情報セキュリティ研修	サイバー攻撃に関する知識の習得や情報漏えいの防止

事業の内容
地方公共団体情報システム機構の提供するeラーニングを利用し，全職員対象にセキュリティ研修を実施する市職員のセキュリティ研修終了率100%を目指す

	2022年度			2023年度			2024年度		
内取容組	eラーニングによるセキュリティ研修			→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

【達成目標４】マイナンバーカードの普及と利活用

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	15,582	千円	2023年度必要見込額	12,022	千円	2024年度必要見込額	12,022	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
マイナンバーカードの普及と利活用	国のデジタル化政策に合わせ，マイナンバーカードの普及と電子申請システムを活用したマイナンバーカードの利活用を図る

事業の内容
国のデジタル化政策に合わせたマイナンバーカードの普及と市民サービスに寄与するぴったりサービスを活用した申請様式の登録件数の向上を行う

	2022年度			2023年度			2024年度		
内取容組	申請様式の拡充と業務システムへの連携・整備			→			→		
事業費	予算額	15,582	千円	必要見込額	12,022	千円	必要見込額	12,022	千円

【達成目標５】電子会議（ＺＯＯＭ等）を活用したデジタル化への対応

達成目標５の全体事業費

2022年度予算額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円	2024年度必要見込額	0	千円

達成目標５に属する事業

事業名	事業の目的
電子会議（ZOOM等）を活用したデジタル化対応	新型コロナウイルス感染症の対応などデジタル化の重要性が増していることから，利用促進を図る

事業の内容
デジタル化への対応や職員の利用件数の増加を図る

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容 取組	電子会議の利用件数の向上			→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

５－２	健全な財政運営	主担当課	財政課

〈基本方針〉

将来にわたって安定した市政運営を行い，将来世代に大きな財政負担を残さないように，市全体の負債額を適正な水準で維持するとともに，基金の確保，歳入・歳出状況を踏まえた事業の見直し等による，健全な財政運営を目指します。

【達成目標１】負債額の適正化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	20,000	千円	2023年度必要見込額	20,000	千円	2024年度必要見込額	20,000	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
建設地方債発行額の上限設定	市債（市の借金）の発行額を圧縮し，将来の財政負担を軽減する。

事業の内容

一般会計の単年度の建設地方債発行上限額を１０億円に設定する。
防災・減災対策等の事業については，市民の安全安心を確保するため別枠とする。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容	取組	市債発行額の適正化		→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
繰上償還の実施	利子支払い額の抑制及び市債残高の縮減

事業の内容

普通交付税の算入に影響のない市債について，年度末の決算見込に応じて繰上償還を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容	取組	繰上償還の実施		→			→		
事業費	予算額	20,000	千円	必要見込額	20,000	千円	必要見込額	20,000	千円

【達成目標２】適正な基金残高の確保

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	26,066	千円	2023年度必要見込額	24,030	千円	2024年度必要見込額	14,295	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
財政調整基金の積み増し	単年度の財政運営は，歳入に見合った歳出とし，年次的に積み増しを行い適正な残高を維持する。
事業の内容	
目標金額を20億円として積み立てる。	

	2022年度			2023年度			2024年度		
内取容組	財政調整基金への積立			→			→		
事業費	予算額	11,799	千円	必要見込額	9,749	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
公共施設整備費引当基金の積み増し	大規模ハード事業や公共施設の更新・長寿命化事業における多額の単年度負担に対応するため，年次的な積み増しを行う。
事業の内容	
大規模事業等の計画に備えて，毎年積立を行う。	

	2022年度			2023年度			2024年度		
内取容組	公共施設整備費引当基金への積立			→			→		
事業費	予算額	14,267	千円	必要見込額	14,281	千円	必要見込額	14,295	千円

【達成目標３】歳出の縮減

達成目標３の全体事業費

2020年度予算額	0	千円	2022年度必要見込額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
補助金等事業の見直し	限られた財源の中で，積極的且つ効果的に施策を進めるための選択と集中を行う。
事業の内容	
補助金等の既存事業の見直しについて，調書作成・担当課ヒアリング等により見直しを図る。	

	2022年度			2023年度			2024年度		
内取容組	補助金等事業の見直し			→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
内部管理経費の縮減	経常収支比率増加の要因となる経常経費の縮減を図り，経常収支比率の上昇を抑制し，財政の硬直化を招かないようにする。
事業の内容	
第９次行政改革大綱及び財政運営適正化計画に基づいた取組により，需用費等の内部管理経費の縮減を図る。	

	2022年度			2023年度			2024年度		
内取容組	第９次行政改革大綱及び財政運営適正化計画に基づいた取組の実施			→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

５－３	財源の確保	主担当課	財政課， 収納対策課

〈基本方針〉

将来にわたって安定的な財源を確保するため，公平公正な賦課と税収の確保，市の公有財産の適正な管理とともに，時代状況を踏まえた自主財源確保の実現を目指します。

【達成目標１】自主財源の確保と強化

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	801,000	千円	2023年度 必要見込額	601,000	千円	2024年度 必要見込額	601,000	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
新たな財源の確保	人口減少に伴い，市税等の一般財源も減少傾向にある中で，人口減少対策等を積極的に展開するため，新たな財源の確保を行う。

事業の内容

国等の補助金・助成金の積極的な活用やクラウドファンディング，広告収入等の財源を確保する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	国等の補助金・助成金の確保			→			→		
	クラウドファンディング，広告収入等の検討			→			→		
	使用料手数料等の見直し			→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
土地売払収入	市の公有財産として保有する必要性のない土地については，積極的に売却処分を進め，財源の確保を行う。

事業の内容

処分可能財産の掘り起こしを行うとともに，公有財産利活用検討委員会を中心に処分に向けた検討を進め，民間等への売却処分を図る。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	処分可能財産の掘り起こし			→			→		
	公有財産利活用検討委員会を中心に処分の検討			→			→		
事業費	予算額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円	必要見込額	1,000	千円

事業名	事業の目的
土地建物貸付収入	供用予定のない財産の民間等への貸付による有効活用を図り，財源の確保を行う。

事業の内容

供用予定のない財産については，民間等への貸付による有効活用を図る。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容	取組	供用予定のない財産の貸付		→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

事業名	事業の目的
ふるさと納税推進事業	新たな自主財源の確保

事業の内容

寄附金による財源の確保とともに，返礼品の送付による地場産業の育成，さらに全国へのシティセールスを展開する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	新たな記念品の開発			→			→		
	新たなふるさと納税ポータルサイトへの登録			→			→		
	ガバメントクラウドファンディングの推進			→			→		
	企業版ふるさと納税の推進			→			→		
事業費	予算額	800,000	千円	必要見込額	600,000	千円	必要見込額	600,000	千円

【達成目標２】適正な市税収納の推進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	12,808	千円	2023年度必要見込額	12,808	千円	2024年度必要見込額	12,808	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
税徴収強化事業	歳入の基幹部分となる税収を，確実に確保する。

事業の内容

滞納処分等の積極的な実施

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	電話催告，催告文書，臨戸訪問の実施			→			→		
	財産調査・差押・捜索の徹底			→			→		
	県・市町村との連携強化（併任職員派遣）			→			→		
	岡山県市町村税整理組合の有効活用			→			→		
事業費	予算額	12,808	千円	必要見込額	12,808	千円	必要見込額	12,808	千円

【達成目標３】債権を含めた市有財産の適正管理

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	200	千円	2023年度 必要見込額	200	千円	2024年度 必要見込額	200	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
債権管理対策事業	市税，その他市収入金の滞納金の債権管理を推進する。

事業の内容

・滞納金の債権管理の適正化を推進するための計画を立案する。
・滞納金の債権管理の適正化に係る目標を設定し，組織間の調整を行う。
・各債権所管課から債権移管を受けた滞納金の債権回収を推進するため，積極的に強制的な処分を実施し効率的且つ効果的な滞納整理を行う。
・徴収の見込みのない不良債権の放棄を推進する。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	収納対策本部会議及び収納対策本部ワーキンググループ会議の開催			→			→		
	各債権所管課から長期延滞債権の移管を受け，強制的な処分を用いた滞納整理実施による債権回収			→			→		
	債権回収に係る研修の機会提供（主催及び研修参加の斡旋）			→			→		
	不良債権放棄に係る債権管理検討委員会の開催			→			→		
事業費	予算額	200	千円	必要見込額	200	千円	必要見込額	200	千円

５－４	計画管理	主担当課	企画政策課

〈基本方針〉

総合計画の目標達成に向け，限られた行政資源の有効活用と効率的な行政運営を実践します。

【達成目標１】行政評価の有効活用

達成目標１の全体事業費

2022年度予算額	1,810	千円	2023年度必要見込額	122	千円	2024年度必要見込額	5,806	千円

達成目標１に属する事業

事業名	事業の目的
行政運営管理業務	担当する施策や事務事業の目的を明確にしたうえで目標を設定し，施策評価において検証することで進行管理を行い，業務改善を進める。

事業の内容

・実施している施策について，外部委員を含めた委員による施策評価を実施して，事業効果の検証や進行管理を行います。
・施策評価結果を市政報告書としてまとめます。
・市民意識調査により，市民ニーズを把握し，施策や事務事業，仕事のやり方を常に改善していきます。

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	施策評価と予算との連動	→	→
	市政報告書の作成	→	→
			第８次総合計画策定（２か年）
	市民意識調査実施		→

事業費	予算額	1,810	千円	必要見込額	122	千円	必要見込額	5,806	千円

【達成目標２】行政改革の推進

達成目標２の全体事業費

2022年度予算額	0	千円	2023年度必要見込額	0	千円	2024年度必要見込額	0	千円

達成目標２に属する事業

事業名	事業の目的
行政改革推進事業	持続可能な行政経営の基礎となる財政基盤の安定，行政システムの見直し，取り組むべき施策や事業の効率的かつ効果的な推進を図る。

事業の内容

行政改革大綱に基づき，実施計画を作成し，計画的に推進するとともに，PDCAサイクルの中で見直し，改善に取り組む。笠岡市行政改革推進本部を中心に全庁的に推進し，さらに笠岡市行政改革推進委員会において，市民の意見を反映しつつ，進行管理を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
内容	第９次行政改革大綱及び実施計画の推進と進行管理			→			→		
事業費	予算額	0	千円	必要見込額	0	千円	必要見込額	0	千円

【達成目標３】適正な公共施設の維持・管理

達成目標３の全体事業費

2022年度予算額	204,210	千円	2023年度必要見込額	15,300	千円	2024年度必要見込額	27,200	千円

達成目標３に属する事業

事業名	事業の目的
ハコモノ施設総量の縮減	財政状況や人口減少に応じて施設総量を縮減し，安定した財政運営を目指します。

事業の内容

・施設総量を縮減するとともに新規整備を抑制し，施設の複合化と運営効率化を図る。
・ＰＰＰ等の事業手法を用いた施設運営への民間活力の導入に向けた検討を行う。

	2022年度			2023年度			2024年度		
取組内容	ハコモノ施設の建替，施設の除却，複合化等の検討（笠岡市公共施設等総合管理計画の見直し）			→ハコモノ施設の建替，施設の除却，複合化等の検討			→		
	ＰＰＰ等による民間活力活用の検討			→			→		
事業費	予算額	204,210	千円	必要見込額	15,300	千円	必要見込額	27,200	千円

【達成目標４】職員の育成

達成目標４の全体事業費

2022年度予算額	25,328	千円	2023年度必要見込額	19,484	千円	2024年度必要見込額	19,484	千円

達成目標４に属する事業

事業名	事業の目的
人事管理事業	職員を適材適所に配置するとともに，その職責に応じた人事管理を行う。福利厚生事業の充実を図り，職場環境の整備に努める。
事業の内容	
・定員の適正化及び適材適所の人事配置 ・人事評価システムの実施及び検証 ・給与の適正化及び給与支給事務	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	業務の目的と特性に応じた組織編成	→	→
	定員適正化計画による計画的な職員配置と採用	→	→
	適材適所の職員配置と能力に応じた任用	→	→
	人事評価の実施・検証	→	→

事業費	予算額	21,645	千円	必要見込額	15,801	千円	必要見込額	15,801	千円

事業名	事業の目的
人材育成事業	管理監督者のマネージメント能力を向上させるとともに，職員の意識改革により能力のレベルアップを図り，職務に関する課題の解決に向けて，積極的に挑戦する人づくりを進める。
事業の内容	
・人材育成基本方針に沿った研修の実施 ・資格取得に関する助成	

	2022年度	2023年度	2024年度
取組内容	研修計画に基づく職員研修	→	→
	管理・監督者による職員研修を通しての指導育成	→	→
	職員一人一人の自己研鑽への支援	→	→
	様々な組織との人事交流	→	→

事業費	予算額	3,683	千円	必要見込額	3,683	千円	必要見込額	3,683	千円